

2018年度

海外就学経験者入学試験要項

青 山 学 院 大 学
入 学 広 報 部 入 試 課

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

出願資格について 出願資格に関する 問い合わせはFAX のみ受け付けます。	本入学試験に際し、出願資格に該当するか否か判断のつかない場合には、下記までFAXにてお問い合わせください。文書にて回答いたします。 受付期間： 【文学部・経済学部・法学部・国際政治経済学部】 2017年7月28日（金）まで 【理工学部・社会情報学部・地球社会共生学部】 2017年9月15日（金）まで 青山学院大学 入学広報部入試課 FAX 03-3407-4068 （問い合わせ用の所定用紙を本学Webサイトよりダウンロードできます。下記アドレスを参照） http://www.aoyama.ac.jp/admission/ 回答には2週間ほどかかる場合がありますのでご注意ください。 なお、出願資格問い合わせに際してお知らせいただいた氏名、学歴、FAX番号等の個人情報は、当該問い合わせに対する回答以外には使用いたしません。
--	---

個人情報の取り扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、①願書受付、②入学試験実施、③合格者発表、④入学手続とこれに付随する業務を行うために利用します。なお上記業務の一部について、青山学院大学より機密保持契約に基づいた業務委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます）で行います。委託業務を遂行するために受託業者に対して必要な範囲で、お知らせいただいた個人情報を提供しますのであらかじめご了承ください。



青山学院大学のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

本学では、各学部・学科が求める人材を、さまざまな形式の入学試験を通して以下の能力等に照らして受け入れる。

- ・高等学校卒業相当の知識・技能
- ・高等学校卒業相当の知識に基づいて自ら思考し、判断し、表現する能力
- ・本学の特徴を理解し、大学における学びを追求し、社会のために役立てる意欲・関心・態度

各学部・学科のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

文学部

日本文学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民などについて、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・読解・分析・発表・討論を行うための日本語の高い理解・表現能力と情報や知識を総合的に捉える論理的思考力を有している。

意欲・関心・態度

- ・多様な文化に対して開かれた心を持ち、他者と協働して積極的に社会に貢献する意欲がある。

経済学部

経済学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業程度の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをもとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲を有している。

現代経済デザイン学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業程度の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをもとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲を有している。

法学部

法学科

知識・技能

- ・論理的な思考力基礎となる数学、基礎的教養である日本史あるいは世界史を高等学校卒業相当のレベルで習得している。入学後、国際的に情報を収集または発信する能力に必要な語学力を身につけている。とりわけ英語は読む、書く、聞く、話すといった自己表現上の技能を高等学校卒業相当レベルで習得していることが望ましい。

思考力・判断力・表現力

- ・入学後講義や演習で、自らの主張を説得力ある適切な内容と論拠を持って表現することが求められるので、法学を学ぶ上で必要な日本語での文章表現力の基礎を習得している。

意欲・関心・態度

- ・法学あるいは政治学に関心を持っている。入学後、本学のスクール・モットーである「地の塩、世の光」を体現し、同時に「リーガルマインド」、論理的・合理的思考力と法的正義感を持って、社会的に妥当な結論を導ける「問題解決能力」を身に着ける意欲を有している。

国際政治経済学部

国際政治学科

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際政治学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際政治の観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

国際経済学科

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際経済学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際経済の観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

国際コミュニケーション学科

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際コミュニケーション学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際コミュニケーションの観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

理工学部

物理・数理学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、とくに、数学、物理学の基礎学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、物理・数学および自然科学関連分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

化学・生命科学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、化学、物理学などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、化学と生命科学およびその関連学問分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

電気電子工学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、数学及び物理学の基礎が理解できる。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、電気電子工学及び関連分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

機械創造工学科

知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、力学の基礎が理解できる。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、ものづくりに興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

経営システム工学科

知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、基本的な英語を使ってコミュニケーションできる能力がある。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、経営システム工学の専門分野のみならず、幅広い学問領域に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

情報テクノロジー学科

知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、情報技術の基礎が理解できる。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、情報テクノロジーに興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

社会情報学部

社会情報学科

知識・技能

・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、「人間、社会、情報」などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、専門知識や専門スキルを活用して社会のために役立てる意欲がある。

地球社会共生学部

地球社会共生学科

知識・技能

・国語、数学、社会などの科目で培われた高等学校卒業相当の文献理解力を有している。

思考力・判断力・表現力

・自己表現力、論理的思考力を有している。
・グローバルな諸課題について考え、判断して、自分の意見を表現できる力を有している。

意欲・関心・態度

・グローバルな諸課題に対し、強い好奇心・関心を有している。
・その問題を解決する方法を学びたいという探究心を有している。
・知識を得ることだけでなく、体験すること、行動することに意欲を有している。
・グローバル人材に必要な英語資格を目指して持続的に学習する意欲を有している。

障がいのある学生の受入れ方針

- ・受験予定者より障がいの事由で入学後の就学に関する事前相談があった場合は、学部学科および関係部署が連携のうえ、「学生支援に関する方針」に基づいた合理的配慮を行うことを説明し、その理解を得る。
- ・障がいの事由で受験者が入学試験時の特別配慮を希望した場合は、その事由に基づき、公平性、公正性、厳正性が担保されることを条件に、適正な配慮措置を行う。また、必要に応じて入学後においても配慮の継続がなされるよう、関係部署が配慮情報の共有および支援の連携を図る。
- ・入学試験の合否判定には、障がいを理由とした影響を及ぼさないものとする。

目次

	ページ
1. 出願資格	1
2. 募集人員・試験科目	10
3. 出願・選考方法	11
4. 出願書類	15
5. 出願上の注意	32
6. 審査料・入学検定料の振り込みについて	33
7. 志願票・入学願書の記入について	35
8. 入学手続	39
9. 就学キャンパス	39
10. 学費等	40
11. 教育ローン	41
12. 地図	43

問い合わせ先／受付時間：月～金 9：00～17：00 （ただし祝日を除く）

入学広報部入試課

電話 03-3409-8627

疾病・負傷や身体障がいのために、受験および修学上特別の配慮を必要とする者は、出願書類提出前に「受験特別措置申請書」を提出してください。

○「受験特別措置申請書」請求先：入学広報部入試課(03-3409-8627)

出願資格、選考方法、試験日程、試験場は学部により異なりますので十分注意してください。

1. 出願資格

文学部 出願資格	P.1
経済学部 出願資格	P.2
法学部 出願資格	P.3～P.4
国際政治経済学部 出願資格	P.5～P.6
理工学部 出願資格	P.7
社会情報学部 出願資格	P.8
地球社会共生学部 出願資格	P.9

文学部 出願資格

日本国籍を有する者（出入国管理及び難民認定法〔昭和26年10月4日政令第319号〕別表第二上欄に掲げる者および日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法〔平成3年5月10日法律第71号〕に定める「特別永住者」を含む）で、次の(1)または(2)に該当する者。

(1)	保護者の海外勤務に伴い、海外に居住し、外国における正規の学校教育を受け、次の①～③のいずれかに該当する者。 ①海外において外国の教育課程に基づく高等学校（10～12年生）に、2年以上継続して在籍し、通常の12年の学校教育課程を海外の高等学校で2018年3月31日までに卒業見込みの者、または卒業した者。ただし、卒業した者については、入学時までに卒業後の経過年数が、1年未満である者とする。 ②海外において外国の12年の学校教育課程を修了した者に準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの。なお、以下のすべての要件を満たすこと。 ・2018年3月31日までに18歳に達すること。 ・資格取得後の経過年数が、1年未満であること。 ・海外において外国の教育課程に基づく教育を受けた期間が、中学校課程以上（7～12年生）で通算3年以上であること。 ③国際バカロレアの資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が、1年未満である者とする。*
(2)	保護者の海外勤務に伴い海外に居住をしたか否かを問わず、海外において外国の教育課程に基づく教育を受けた期間が、中学校課程以上（7～12年生）で通算3年以上の者、かつ、通常の12年の学校教育課程を2018年3月31日までに卒業見込みの者、または卒業した者。ただし、卒業した者については、入学時までに卒業後の経過年数が、1年未満である者とする。

※次のいずれかに該当する者を含む

- ・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が1年未満である者とする。
- ・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が1年未満である者とする。

〈注意事項〉

- 出願資格(1)は、海外の高等学校卒業者および卒業見込者、またはそれに準ずる者が対象となります。出願資格(2)は、海外の高等学校でも日本の高等学校でも出願は可能です。
- 出願資格(1)の者で出国時は保護者の海外勤務に伴うが、保護者が先に帰国し、その後、長期にわたり志願者が単独滞在している場合は、単独で外国の学校に在籍していた期間が2年未満であれば出願可能とします。

経済学部 出願資格

日本国籍を有する者（出入国管理及び難民認定法〔昭和26年10月4日政令第319号〕別表第二上欄に掲げる者および日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法〔平成3年5月10日法律第71号〕に定める「特別永住者」を含む）で、保護者の海外勤務に伴い、海外に居住し、外国における正規の学校教育を受け、次の(1)～(4)のいずれかに該当し、かつ外国語能力①～⑥のうちいずれかのスコア・証明書が提出できる者。

海外の高等学校の 卒業生または 卒業見込み者	(1) 海外において外国の教育課程に基づく高等学校に、2年以上継続して在籍し、通常の12年の学校教育課程を2018年3月31日までに卒業見込みの者、または卒業した者。ただし、卒業した者については、入学時までに卒業後の経過年数が、1年未満である者とする。 (2) 国際バカロレアの資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が1年未満である者とする。 ^{※1}
日本の高等学校の 卒業見込み者	(3) 中学・高等学校を通じ、3カ年以上継続して、海外において外国の教育課程に基づく教育を受け、帰国後、日本の高等学校に入学し、当該高等学校を2018年3月31日までに卒業見込みの者。ただし、日本の高等学校における在籍期間が、1年半未満である者とする。
その他	(4) 海外において外国の12年の学校教育課程を修了した者に準ずる者で、文部科学大臣の指定した者。なお、以下のすべての要件を満たすこと。 ・2018年3月31日までに18歳に達すること。 ・資格取得後の経過年数が、1年未満であること。 ・海外において外国の教育課程に基づく教育を受けた期間が、中学校課程以上（7～12年生）で通算3年以上であること。
外国語能力	TOEFL [®] ・TOEIC [®] ・IELTS・GTEC CBTのスコアおよび合格証明書は出願期間末日より2年以内に取得済のもの。TEAP（4技能）のスコアは、2016年度第1回以降のテストから、出願期間末日までに取得したものを有効とする。 ① TOEFL iBT [®] 61点以上 ② TOEIC [®] ※2 590点以上 ③ IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア 5.0以上 ④ 英検準1級以上 ⑤ GTEC CBT 1020点以上 ⑥ TEAP（4技能） 290点以上（TEAP CBTは除く）

※1 次のいずれかに該当する者を含む

- ・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が1年未満である者とする。
- ・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が1年未満である者とする。

※2 TOEIC[®]テストまたはTOEIC[®] Listening & Reading Test（2016年8月以降）が対象です。

〈注意事項〉

- 出国時は保護者の海外勤務に伴うが、保護者が先に帰国し、その後、長期にわたり志願者が単独滞在している場合は、単独で外国の学校に在籍していた期間が2年未満であれば出願可能とします。
- 出国時において、保護者の海外勤務に伴わない場合は出願できません。
- 経済学部の志願者は、出願資格(1)～(4)のいずれかの資格単独での出願はできません。出願資格(1)～(4)のいずれかに該当し、あわせて外国語能力の条件を満たしている必要があります。
- 外国語能力については、下記の証明書を提出してください。

・ TOEFL[®]の場合

Official Score Report、Examinee Score ReportまたはTest Taker Score Report（ただし、インターネットからダウンロードしたTest Taker Score Reportは不可）

注意：ITP（Institutional Testing Program）は出願要件を満たす試験として認められません。

・ TOEIC[®]の場合

Official Score CertificateまたはOfficial Score Report

注意：IP（Institutional Program）は出願要件を満たす試験として認められません。

・ IELTS（Academic Module）オーバーオール・バンド・スコアの場合
Test Report Form

・ 英検の場合

合格証明書

・ GTEC CBTの場合

Score Report

・ TEAPの場合

OFFICIAL SCORE REPORT

法学部 出願資格

日本国籍を有する者（出入国管理及び難民認定法〔昭和26年10月4日政令第319号〕別表第二上欄に掲げる者および日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特別法〔平成3年5月10日法律第71号〕に定める「特別永住者」を含む）で、次の(1)、(2)のいずれかに該当し、かつ(3)の(I)または(II)のいずれかの条件を満たしている者。

(1)	保護者の海外勤務に伴い、海外に居住し、外国における正規の学校教育を受け、次の①～⑥のいずれかに該当する者。 ①海外において外国の教育課程に基づく高等学校（10～12年生）に、2年以上継続して在籍し、通常の12年の学校教育課程を海外の高等学校で2018年3月31日までに卒業見込みの者、または卒業した者。ただし、卒業した者については、入学時までに卒業後の経過年数が、1年未満である者とする。 ②外国において、学校教育における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、当該試験合格後の経過年数が、1年未満であるものとする。 ③外国において、高等学校に対応する学校の課程であって文部科学大臣が指定するものを修了し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、修了後の経過年数が、1年未満であるものとする。 ④国際バカロレアの資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が、1年未満であるものとする。 ⑤ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が1年未満であるものとする。 ⑥フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が1年未満であるものとする。
(2)	保護者の海外勤務に伴い海外に居住をしたか否かを問わず、海外において外国の教育課程に基づく教育を受け、通常の12年の学校教育課程を2018年3月31日までに卒業見込みの者、または卒業した者で、次の①または②のいずれかに該当する者。ただし、卒業した者については、入学時までに卒業後の経過年数が、1年未満である者とする。 ①海外において外国の教育課程に基づく教育を受けた期間が、中学校課程以上（7～12年生）に就学した者は通算3年以上。 ②海外において外国の教育課程に基づく教育を受けた期間が、小学校課程（1～6年生）を含む者または小学校課程の者は通算4年以上。

(3) 外国語能力	上記(1)、(2)のいずれかに該当し、かつ次の(I)または(II)のスコア・証明書が提出できる者。 (TOEFL[®]・TOEIC[®]・IELTSのスコアおよび各種検定証明書は出願期間末日より2年以内に取得済のもの) (I) 以下いずれかのスコアが提出できる者。 ①TOEFL iBT[®]79点以上 ②TOEIC[®]*730点以上 ③IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア6.0以上 ④英検準1級以上 (II) 以下のグループAのいずれかの検定合格証明書およびグループBのいずれかのスコア・検定合格証明書が提出できる者。(グループAから1つ、グループBから1つずつ提出してください)	
	グループA	・ドイツ語：ゲーテ検定B1以上 ・フランス語：DELFB1以上、TCF300点以上または仏検2級以上 ・スペイン語：DELE B1以上 ・ロシア語：ロシア語能力検定3級以上 ・中国語：中国語検定3級以上またはHSK4級のスコア180点以上 ・韓国語：韓国語能力試験3級以上
	グループB	①TOEFL iBT[®]61点以上 ②TOEIC[®]*590点以上 ③IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア5.0以上 ④英検準1級以上

※TOEIC[®]テストまたはTOEIC[®] Listening & Reading Test (2016年8月以降) が対象です。

〈注意事項〉

- 出願資格(1)は、海外の高等学校卒業生および卒業見込者、またはそれに準ずる者が対象となります。出願資格(2)は、海外の高等学校でも日本の高等学校でも出願は可能です。
- 出願資格(1)の者で出国時は保護者の海外勤務に伴うが、保護者が先に帰国し、その後、長期にわたり志願者が単独滞在している場合は、単独で外国の学校に在籍していた期間が2年未満であれば出願可能とします。
- 法学部の志願者は、出願資格(1)～(3)のいずれかの資格単独での出願はできません。
出願資格(1)、(2)のいずれかに該当し、あわせて(3)の条件を満たしている必要があります。
- 出願資格(3)については、下記の証明書を提出してください。
 - ・ TOEFL[®]の場合
Official Score Report、Examinee Score ReportまたはTest Taker Score Report (ただし、インターネットからダウンロードしたTest Taker Score Reportは不可)
注意：ITP (Institutional Testing Program) は出願要件を満たす試験として認められません。
 - ・ TOEIC[®]の場合
Official Score CertificateまたはOfficial Score Report
注意：IP (Institutional Program) は出願要件を満たす試験として認められません。
 - ・ IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコアの場合
Test Report Form
 - ・ 英検の場合
合格証明書
 - ・ その他の言語の場合
公的な証明書

国際政治経済学部 出願資格

日本国籍を有する者（出入国管理及び難民認定法〔昭和26年10月4日政令第319号〕別表第二上欄に掲げる者および日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法〔平成3年5月10日法律第71号〕に定める「特別永住者」を含む）で、次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)の(I)または(II)のいずれかの条件を満たしている者。

(1)	保護者の海外勤務に伴い、海外に居住し、外国における正規の学校教育を受け、次の①～③のいずれかに該当する者。 ①海外において外国の教育課程に基づく高等学校（10～12年生）に、2年以上継続して在籍し、通常の12年の学校教育課程を海外の高等学校で2018年3月31日までに卒業見込みの者、または卒業した者。ただし、卒業した者については、入学時までに卒業後の経過年数が、1年未満である者とする。 ②海外において外国の12年の学校教育課程を修了した者に準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの。なお、以下のすべての要件を満たすこと。 ・2018年3月31日までに18歳に達すること。 ・資格取得後の経過年数が、1年未満であること。 ・海外において外国の教育課程に基づく教育を受けた期間が、中学校課程以上（7～12年生）で通算3年以上であること。 ③国際バカロレアの資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が、1年未満である者とする。 ^{*1}		
(2)	保護者の海外勤務に伴い海外に居住をしたか否かを問わず、海外において外国の教育課程に基づく教育を受け、通常の12年の学校教育課程を2018年3月31日までに卒業見込みの者、または卒業した者で、次の①または②のいずれかに該当する者。ただし、卒業した者については、入学時までに卒業後の経過年数が、1年未満である者とする。 ①海外において外国の教育課程に基づく教育を受けた期間が、中学校課程以上（7～12年生）に就学した者は通算3年以上。 ②海外において外国の教育課程に基づく教育を受けた期間が、小学校課程（1～6年生）を含む者または小学校課程の者は通算4年以上。		
(3)	2017年3月に日本の高等学校を卒業した者または2018年3月に卒業見込みの者、かつ、高等学校入学後、交換留学（高校在籍で帰国後卒業単位として単位認定を受ける留学）で海外就学経験（海外就学期間：半年以上、2年未満）がある者。		
(4) 外国語能力	上記(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ次の(I)または(II)のスコア・証明書が提出できる者。 (TOEFL [®] ・TOEIC [®] ・IELTSのスコアおよび各種検定証明書は出願期間末日より2年以内に取得済のもの) (I) 以下いずれかのスコアが提出できる者。 ①TOEFL iBT [®] 79点以上 ②TOEIC [®] *2730点以上 ③IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア6.0以上 ④英検準1級以上 (II) 以下のグループAのいずれかの検定合格証明書およびグループBのいずれかのスコア・検定合格証明書が提出できる者。（グループAから1つ、グループBから1つずつ提出してください）		
	<table><tr><td>グループA</td><td>・ドイツ語：ゲーテ検定B2以上 ・フランス語：DELF B2以上、TCF400点以上または仏検準1級以上 ・スペイン語：DELE B2以上 ・ロシア語：ロシア語能力検定2級以上 ・中国語：中国語検定2級以上またはHSK5級のスコア180点以上</td></tr></table>	グループA	・ドイツ語：ゲーテ検定B2以上 ・フランス語：DELF B2以上、TCF400点以上または仏検準1級以上 ・スペイン語：DELE B2以上 ・ロシア語：ロシア語能力検定2級以上 ・中国語：中国語検定2級以上またはHSK5級のスコア180点以上
	グループA	・ドイツ語：ゲーテ検定B2以上 ・フランス語：DELF B2以上、TCF400点以上または仏検準1級以上 ・スペイン語：DELE B2以上 ・ロシア語：ロシア語能力検定2級以上 ・中国語：中国語検定2級以上またはHSK5級のスコア180点以上	
<table><tr><td>グループB</td><td>①TOEFL iBT[®]61点以上 ②TOEIC[®]*2590点以上 ③IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア5.0以上 ④英検準1級以上</td></tr></table>	グループB	①TOEFL iBT [®] 61点以上 ②TOEIC [®] *2590点以上 ③IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア5.0以上 ④英検準1級以上	
グループB	①TOEFL iBT [®] 61点以上 ②TOEIC [®] *2590点以上 ③IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア5.0以上 ④英検準1級以上		

※ 1 次のいずれかに該当する者を含む

- ・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が1年未満である者とする。
- ・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が1年未満である者とする。

※ 2 TOEIC[®]テストまたはTOEIC[®] Listening & Reading Test（2016年8月以降）が対象です。

〈注意事項〉

- 出願資格(1)は、海外の高等学校卒業生および卒業見込者、またはそれに準ずる者が対象となります。出願資格(2)は、海外の高等学校でも日本の高等学校でも出願は可能です。
- 出願資格(1)の者で出国時は保護者の海外勤務に伴うが、保護者が先に帰国し、その後、長期にわたり志願者が単独滞在している場合は、単独で外国の学校に在籍していた期間が2年未満であれば出願可能とします。
- 国際政治経済学部志願者は、出願資格(1)～(4)のいずれかの資格単独での出願はできません。出願資格(1)～(3)のいずれかに該当し、あわせて(4)の条件を満たしている必要があります。
- 出願資格(4)については、下記の証明書（コピー可）を提出してください。
 - ・ TOEFL[®]の場合
Official Score Report、Examinee Score ReportまたはTest Taker Score Report（ただし、インターネットからダウンロードしたTest Taker Score Reportは不可）
注意：ITP（Institutional Testing Program）は出願要件を満たす試験として認められません。
 - ・ TOEIC[®]の場合
Official Score CertificateまたはOfficial Score Report
注意：IP（Institutional Program）は出願要件を満たす試験として認められません。
 - ・ IELTS（Academic Module）オーバーオール・バンド・スコアの場合
Test Report Form
 - ・ 英検の場合
合格証明書
 - ・ その他の言語の場合
公的な証明書

理工学部 出願資格

日本国籍を有する者（出入国管理及び難民認定法〔昭和26年10月4日政令第319号〕別表第二上欄に掲げる者および日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法〔平成3年5月10日法律第71号〕に定める「特別永住者」を含む）で、次の(1)または(2)に該当し、かつ、外国語能力のいずれかのスコアが提出できる者。

(1)	保護者の海外勤務に伴い、海外に居住し、外国における正規の学校教育を受け、次の①～③のいずれかに該当する者。 ①海外において外国の教育課程に基づく高等学校（10～12年生）に、2年以上継続して在籍し、通常の12年の学校教育課程を海外の高等学校で2018年3月31日までに卒業見込みの者、または卒業した者。ただし、卒業した者については、入学時までに卒業後の経過年数が、1年未満である者とする。 ②海外において外国の12年の学校教育課程を修了した者に準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの。なお、以下のすべての要件を満たすこと。 ・2018年3月31日までに18歳に達すること。 ・資格取得後の経過年数が、1年未満であること。 ・海外において外国の教育課程に基づく教育を受けた期間が、中学校課程以上（7～12年生）で通算3年以上であること。 ③国際バカロレアの資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が、1年未満である者とする。*
(2)	保護者の海外勤務に伴い海外に居住をしたか否かを問わず、海外において外国の教育課程に基づく教育を受けた期間が、中学校課程以上（7～12年生）で通算3年以上の者、かつ、通常の12年の学校教育課程を2018年3月31日までに卒業見込みの者、または卒業した者。ただし、卒業した者については、入学時までに卒業後の経過年数が、1年未満である者とする。
外国語能力	以下のいずれかのスコアが提出できる者。 スコアは出願期間末日より2年以内に取得済のもの。 ・IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア ・TOEFL iBT®

※次のいずれかに該当する者を含む

- ・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が1年未満である者とする。
- ・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が1年未満である者とする。

〈注意事項〉

- 出願資格(1)は、海外の高等学校卒業生および卒業見込者、またはそれに準ずる者が対象となります。出願資格(2)は、海外の高等学校でも日本の高等学校でも出願は可能です。
- 出願資格(1)の者で出国時は保護者の海外勤務に伴うが、保護者が先に帰国し、その後、長期にわたり志願者が単独滞在している場合は、単独で外国の学校に在籍していた期間が2年未満であれば出願可能とします。
- 理工学部の志願者は、出願資格(1)、(2)いずれかの資格単独での出願はできません。出願資格(1)または(2)のいずれかに該当し、あわせて外国語能力のスコアを提出する必要があります。
- 外国語能力については、下記の証明書を提出してください。
 - ・TOEFL®の場合

Official Score Report、Examinee Score ReportまたはTest Taker Score Report（ただし、インターネットからダウンロードしたTest Taker Score Reportは不可）

注意：ITP（Institutional Testing Program）は出願要件を満たす試験として認められません。
 - ・IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコアの場合

Test Report Form

社会情報学部 出願資格

日本国籍を有する者（出入国管理及び難民認定法〔昭和26年10月4日政令第319号〕別表第二上欄に掲げる者および日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法〔平成3年5月10日法律第71号〕に定める「特別永住者」を含む）で、次の(1)または(2)に該当する者。

(1)	保護者の海外勤務に伴い、海外に居住し、外国における正規の学校教育を受け、次の①～③のいずれかに該当する者。 ①海外において外国の教育課程に基づく高等学校（10～12年生）に、2年以上継続して在籍し、通常の12年の学校教育課程を海外の高等学校で2018年3月31日までに卒業見込みの者、または卒業した者。ただし、卒業した者については、入学時までに卒業後の経過年数が、1年未満である者とする。 ②海外において外国の12年の学校教育課程を修了した者に準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの。なお、以下のすべての要件を満たすこと。 ・2018年3月31日までに18歳に達すること。 ・資格取得後の経過年数が、1年未満であること。 ・海外において外国の教育課程に基づく教育を受けた期間が、中学校課程以上（7～12年生）で通算3年以上であること。 ③国際バカロレアの資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が、1年未満である者とする。*
(2)	保護者の海外勤務に伴い海外に居住をしたか否かを問わず、海外において外国の教育課程に基づく教育を受け、通常の12年の学校教育課程を2018年3月31日までに卒業見込みの者、または卒業した者で、次の①または②のいずれかに該当する者。ただし、卒業した者については、入学時までに卒業後の経過年数が、1年未満である者とする。 ①海外において外国の教育課程に基づく教育を受けた期間が、中学校課程以上（7～12年生）に就学した者は通算3年以上。 ②海外において外国の教育課程に基づく教育を受けた期間が、小学校課程（1～6年生）を含む者または小学校課程の者は通算4年以上。

※次のいずれかに該当する者を含む

- ・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が1年未満である者とする。
- ・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が1年未満である者とする。

〈注意事項〉

- 出願資格(1)は、海外の高等学校卒業生および卒業見込者、またはそれに準ずる者が対象となります。出願資格(2)は、海外の高等学校でも日本の高等学校でも出願は可能です。
- 出願資格(1)の者で出国時は保護者の海外勤務に伴うが、保護者が先に帰国し、その後、長期にわたり志願者が単独滞在している場合は、単独で外国の学校に在籍していた期間が2年未満であれば出願可能とします。

地球社会共生学部 出願資格

日本国籍を有する者（出入国管理及び難民認定法〔昭和26年10月4日政令第319号〕別表第二上欄に掲げる者および日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特別法〔平成3年5月10日法律第71号〕に定める「特別永住者」を含む）で、次の(1)と(2)両方の条件を満たしている者。

(1)	保護者の海外勤務に伴い海外に居住したか否かを問わず、外国における正規の学校教育を受け、次の①～③のいずれかに該当する者。 ①海外において外国の教育課程に基づく高等学校（10～12年生）に、2年以上継続して在籍し、通常の12年の学校教育課程を海外の高等学校で2018年3月31日までに卒業見込みの者、または卒業した者。ただし、卒業した者については、入学時までに卒業後の経過年数が、1年未満である者とする。 ②海外において外国の12年の学校教育課程を修了した者に準ずる者で、文部科学大臣の指定した者。なお、以下のすべての要件を満たすこと。 ・2018年3月31日までに18歳に達すること。 ・資格取得後の経過年数が、1年未満であること。 ・海外において外国の教育課程に基づく教育を受けた期間が、中学校課程以上（7～12年生）で通算3年以上であること。 ③国際バカロレアの資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が、1年未満である者とする。^{※1}
(2) 外国語能力	<u>上記(1)に該当し、かつ次のいずれかのスコア・証明書が提出できる者</u>（④英検以外は出願期間末日より2年以内に取得済みのもの。ただし、⑤TEAPについては2016年度第1回以降のテストから出願期間末日までに取得したものを有効とする）。 ①TOEFL iBT[®] 50点以上 ②TOEIC[®]※2 スコア500点以上 ③IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア4.5以上 ④英検2級以上 ⑤TEAP（4技能）スコア226点以上（TEAP CBTは除く）

※1 次のいずれかに該当する者を含む

- ・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が1年未満である者とする。
- ・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得し、2018年3月31日までに18歳に達する者。ただし、資格取得後の経過年数が1年未満である者とする。

※2 TOEIC[®]テストまたはTOEIC[®] Listening & Reading Test（2016年8月以降）が対象です。

〈注意事項〉

- 出願資格(1)は、海外の高等学校卒業者および卒業見込者、またはそれに準ずる者が対象となります。
- 地球社会共生学部の志願者は、出願資格(1)、(2)いずれかの資格単独での出願はできません。出願資格(1)と(2)両方の条件を満たしている必要があります。
- 出願資格(2)については、下記の証明書を提出してください。
 - ・TOEFL[®]の場合
 - Official Score Report、Examinee Score ReportまたはTest Taker Score Report（ただし、インターネットからダウンロードしたTest Taker Score Reportは不可）
 - 注意：ITP（Institutional Testing Program）は出願要件を満たす試験として認められません。
 - ・TOEIC[®]の場合
 - Official Score CertificateまたはOfficial Score Report
 - 注意：IP（Institutional Program）は出願要件を満たす試験として認められません。
 - ・IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコアの場合
 - Test Report Form
 - ・英検の場合
 - 合格証明書
 - ・TEAPの場合
 - OFFICIAL SCORE REPORT

2. 募集人員・試験科目

【試験日2017年9月30日（土）の募集人員・試験科目】

学部・学科		募集人員	試験科目	時間割	備考
文学部	日本文学科	若干名	日本語・日本文学(古典を含む) 面接	9:30～10:30 13:00～	
経済学部	経済学科	約10名	日本語による小論文 面接	9:30～10:30 13:00～	
	現代経済デザイン学科	約5名			
法学部	法学科	10名	小論文 面接	9:30～10:30 13:00～	

国際政治経済学部は第一次審査合格者のみ

学部・学科		募集人員	試験科目	時間割	備考
国際政治経済学部	国際政治学科	各学科 若干名	小論文（日本語） 面接（書類審査含む）	9:30～10:30 13:00～	
	国際経済学科				
	国際コミュニケーション学科				

【試験日2017年11月11日（土）の募集人員・試験科目】

学部・学科		募集人員	試験科目	時間割	備考
理工学部	物理・数理学科	各学科 若干名	＊理科 〔物理または化学選択。 ただし物理・数理学科は 物理のみ〕 ＊数学 面接	9:30～10:30 10:50～11:50 14:30～	＊理科 物理：物理基礎、 物理の内容の基礎 学力試験 化学：化学基礎、 化学の内容の基礎 学力試験 ＊数学： 数学Ⅰ、数学Ⅱ、 数学Ⅲ、数学A、 数学B（数列、ベ クトル）の内容の 基礎学力試験
	化学・生命学科				
	電気電子工学科				
	機械創造工学科				
	経営システム工学科				
	情報テクノロジー学科				
社会情報学部	社会情報学科	若干名	英 語 数 学（数学Ⅰ、数学Ⅱ） 小論文 面接	9:30～10:30 10:50～11:50 13:00～14:00 15:30～	
地球社会共生部	地球社会共生学科	5名	小論文（英語で出題） 面接	9:30～10:30 13:00～	

3. 出願・選考方法

文学部・経済学部・法学部 出願・選考方法

(1) 出願手続

出願期間 2017年9月4日（月）～9月7日（木）郵送必着＊

願書受付 郵送受付に限ります。出願用封筒貼付用紙（所定用紙No.15）を使用し、市販の封筒に貼付したうえで、必要書類を封入してください。必ず簡易書留郵便にしてください。

＊ 9月7日（木）までに大学に到着したものを有効とします。ただし出願締切日に渋谷郵便局に到着し、大学への配達時間が過ぎていて翌日に配達されたものは有効とします。

（注意）出願期間以前に到着した出願書類は、出願期間内に到着したものとみなします。

出願にあたっては十分ゆとりをもって郵送してください。

出願書類に不足・不備のある場合は出願を受け付けません。

◎受験票は、9月19日（火）頃の発送となります。

(2) 選考方法

書類審査・筆記試験・面接

(3) 試験日・試験場

2017年9月30日（土） 青山キャンパス

試験室は当日青山キャンパス入学広報部掲示板（入学広報部入口前）に発表します。第1時限目開始時刻30分前までに試験室に集合してください。

第1時限目の試験開始後20分までに入室しない者は受験を認めません。第1時限目だけでなく、第2時限目以降も受験できません。

注1. 受験者は、受験すべき試験科目をすべて受験しなければなりません。

注2. 試験室に時計はありません。

(4) 合格発表

2017年10月6日（金）13：00

・インターネットによる発表

利用期間は合格発表日13：00から入学手続締切日までです。

本学ホームページからアクセスしてください。合格者の受験番号を発表します。

本学HP <http://www.aoyama.ac.jp/>

・合格者には発表当日、合格通知書および入学手続に必要な書類を郵便（速達）にて発送します。

・郵便や電話等による可否の問い合わせには応じません。

・なお、合格通知が10月9日までに届かない場合は、10月10日午前9時以降、入学広報部入試課へ問い合わせてください。

国際政治経済学部 出願・選考方法

〔第一次審査〕

(1) 出願手続

出願期間 2017年8月28日（月）～8月31日（木）郵送必着＊

願書受付 郵送受付に限ります。出願用封筒貼付用紙（所定用紙No.15）を使用し、市販の封筒に貼付したうえで、必要書類を封入してください。必ず簡易書留郵便にしてください。

＊ 8月31日（木）までに大学に到着したものを有効とします。ただし出願締切日に渋谷郵便局に到着し、大学への配達時間が過ぎていて翌日に配達されたものは有効とします。

（注意）出願期間以前に到着した出願書類は、出願期間内に到着したものとみなします。

出願にあたっては十分ゆとりをもって郵送してください。

出願書類に不足・不備のある場合は出願を受け付けません。

◎「出願書類受領通知」の発送は、9月11日頃の予定です。

(2) 選考方法

書類審査（外国語能力）

(3) 合格発表

2017年9月22日（金）13：00

・インターネットによる発表

利用期間は合格発表日13：00から第二次審査出願受付日までです。

本学ホームページからアクセスしてください。合格者の審査番号を発表します。

本学HP <http://www.aoyama.ac.jp/>

・合格者には発表当日、第一次審査合格通知書を郵便（速達）にて発送します。

・郵便や電話等による可否の問い合わせには応じません。

・なお、合格通知が9月25日までに届かない場合は、9月26日午前9時以降、入学広報部入試課へ問い合わせてください。

〔第二次審査〕 ※第一次審査合格者のみ

出願受付日と試験日は同一なので、下記要領を熟読したうえで、出願および受験をしてください。

(1) 試験当日持参するもの

a) 第一次審査合格通知書（コピー可）を願書受付時に提示してください。

b) 振込通知書（大学提出用）

振込用紙（所定用紙No2－②）を使用し、入学検定料（第二次審査）を9月29日（金）までに、日本国内の金融機関窓口（郵便局・ゆうちょ銀行を除く）より振り込んでください（ATM・インターネットバンキング等は不可）。そのうえで振込通知書（大学提出用）を貼付用紙（所定用紙3－②）に貼って持参してください。

(2) 出願手続

- a) 願書受付 すべて窓口受付とします。郵送受付はしません。

◎出願手続を所定の時間内に行わない者は受験を認めません。

日 時 2017年9月30日(土)

(8:30～8:55)

場 所 入学広報部

青山キャンパス 14号館1階

- b) 受験票は願書受付終了後交付します。

(3) 選考方法

小論文(日本語)・面接(書類審査含む)

(4) 試験日・試験場

2017年9月30日(土) 青山キャンパス

試験室は当日青山キャンパス入学広報部掲示板(入学広報部入口前)に発表します。試験開始時刻30分前までに試験室に集合してください。

第1時限目の試験開始後20分までに入室しない者は受験を認めません。第1時限目だけでなく、面接も受験できません。

注1. 受験者は、受験すべき試験科目をすべて受験しなければなりません。

注2. 試験室に時計はありません。

(5) 合格発表

2017年10月6日(金) 13:00

- ・インターネットによる発表

利用期間は合格発表日13:00から入学手続締切日までです。

本学ホームページからアクセスしてください。合格者の受験番号を発表します。

本学HP <http://www.aoyama.ac.jp/>

- ・合格者には発表当日、合格通知書および入学手続に必要な書類を郵便(速達)にて発送します。
- ・郵便や電話等による合否の問い合わせには応じません。
- ・なお、合格通知が10月9日までに届かない場合は、10月10日午前9時以降、入学広報部入試課へ問い合わせてください。

理工学部・社会情報学部・地球社会共生学部 出願・選考方法

(1) 出願手続

出願期間 2017年10月2日（月）～10月5日（木）郵送必着＊

願書受付 郵送受付に限ります。出願用封筒貼付用紙（所定用紙No.15）を使用し、市販の封筒に貼付したうえで、必要書類を封入してください。必ず簡易書留郵便にしてください。

＊10月5日（木）までに大学に到着したものを有効とします。ただし出願締切日に渋谷郵便局に到着し、大学への配達時間が過ぎていて翌日に配達されたものは有効とします。

（注意）出願期間以前に到着した出願書類は、出願期間内に到着したものとみなします。

出願にあたっては十分ゆとりをもって郵送してください。

出願書類に不足・不備のある場合は出願を受け付けません。

◎受験票は、10月23日（月）頃の発送となります。

(2) 選考方法

書類審査・筆記試験・面接

※理工学部は上記選考方法に加え、IELTSまたはTOEFL iBT[®]のスコアも合否判定に使用します。

(3) 試験日・試験場

2017年11月11日（土） 相模原キャンパス

試験室は当日相模原キャンパス構内入口に掲示します。第1時限目開始時刻30分前までに試験室に集合してください。

第1時限目の試験開始後20分までに入室しない者は受験を認めません。第1時限目だけでなく、第2時限目以降も受験できません。

注1. 受験者は、受験すべき試験科目をすべて受験しなければなりません。

注2. 試験室に時計はありません。

(4) 合格発表

2017年11月17日（金）13：00

・インターネットによる発表

利用期間は合格発表日13：00から入学手続締切日までです。

本学ホームページからアクセスしてください。合格者の受験番号を発表します。

本学HP <http://www.aoyama.ac.jp/>

・合格者には発表当日、合格通知書および入学手続に必要な書類を郵便（速達）にて発送します。

・郵便や電話等による合否の問い合わせには応じません。

・なお、合格通知が11月20日までに届かない場合は、11月21日午前9時以降、入学広報部入試課へ問い合わせてください。

4. 出願書類

出願書類に関する注意事項（全学部共通）

- (1) 出願資格に応じて提出する書類が異なりますので注意してください。
- (2) 出願書類は全て原本（オリジナル）の提出を原則とします。原本が1部しかない等の理由で提出できない場合は、巻末の「各種証明書の原本返却について」を参照してください。
- (3) 外国語能力を証明する書類について（経済・法・国際政治経済・理工・地球社会共生学部のみ）は公式スコアまたは合格証明書の提出を原則とします。
- (4) 不足書類および内容に不備があった場合には、出願を受け付けません。
- (5) 出願後の提出書類の差し替えは認めません。
- (6) 出願書類のうち、実施機関または出身校から本学へ直送される書類がある場合は、入学願書（所定用紙No.4-2）の所定欄に記入してください。
- (7) 出願書類のうち、「日本国籍を有することを証明する書類」としてパスポートのコピーを提出する場合、有効期間を確認してください。有効期間が終了している場合は、3ヶ月以内に発行の住民票を提出してください。
- (8) 出願書類は全て日本語または英語のものとしします。証明書等が和文・英文以外の場合は和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等の公的機関にて受け、その証明の書類を添付してください。
- (9) 志願票と各種証明書の氏名が異なる場合は、同一人物であることを確認できる公的証明書（戸籍抄本等）を併せて提出してください。
- (10) 出願書類はできる限り、次ページ以降にある一覧の順でそろえて送付してください。

文学部・社会情報学部 出願書類

出 願 資 格 (1) の 出 願 書 類		
出 願 書 類		注 意 事 項
①	志 願 票 ・ 写 真 票 (所定用紙No.5)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
②	入 学 願 書 (所定用紙No.4-1~3)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
③	海 外 在 留 証 明 書 (所定用紙No.11)	保護者の所属する機関（会社）の長（責任者）の公印を押印し、保護者とともに滞在したことを明記してください。
④	高 等 学 校 の 卒 業 証 明 書 または 卒 業 見 込 証 明 書	・卒業証明書が発行されない場合は、卒業証書(ディプロマ)を提出してください。 ・教育制度上、学校教育12年の課程を修了しても卒業証明書に該当するものが発行されない場合は、出身高等学校発行の学校教育12年目の課程を修了した証明書を提出してください。 ・大学入学資格試験・統一試験等の合格により出願資格を満たす者は、その証明書を提出してください。 ・国際バカロレア資格の取得により出願資格を満たす者は、IBディプロマおよびIB最終試験6科目の成績評価証明書を提出してください。
⑤	高 等 学 校 全 期 間 (Gr. 10 ~ 12) の 学 業 成 績 証 明 書	・成績証明書は各学年ごとに全期間の成績が記入されているものを提出してください。 ・高等学校3カ年の在籍が国内と国外に分かれる者、転校等で複数の高等学校に在籍した者は、それぞれの高等学校から発行された成績証明書を提出してください。 ・飛び級または繰り上げ卒業のある場合は、その事実が記載されているもの。成績証明書にその事実の記載がない場合は、これらのことを証明する出身学校発行の書類も提出してください。 ・教育制度上、成績証明書に該当するものがない場合は、これにかわるものとして高等学校3年間（Gr.10~12）の成績が記載されている書類を提出してください。
⑥	日 本 国 籍 を 有 す る こ と を 証 明 す る 書 類	次のうち、いずれか1通を提出してください。 ・パスポートのコピー（氏名・本籍・パスポートNo.・発行年月日記載部分）有効期間が終了している場合は3ヶ月以内に発行の住民票を提出してください。 ※入学手続時には、手続日より3ヶ月以内に発行の住民票が必要になります。 ・出願資格にある「特別永住者」等の場合、それを証明する文書（住民票）
⑦	受 験 票 (所定用紙No.9または10)	住所欄に志願者本人が記入した住所宛に受験票を送付します。 所定枠内に丁寧に記入してください。
⑧	合格通知発送用住所記入用紙 (所定用紙No.13)	合格通知発送に使用します。 日本における受信場所（志願票に記入したものと同一の住所）を記入してください。
⑨	振込通知書(大学提出用) (所定用紙No.1)	“6. 審査料・入学検定料の振り込みについて”を参照し、入学検定料を振り込み、振込通知書（大学提出用）貼付用紙（所定用紙No.3-①）に貼付して提出してください。

文学部・社会情報学部 出願書類

出 願 資 格 (2) の 出 願 書 類		
出 願 書 類		注 意 事 項
①	志 願 票 ・ 写 真 票 (所定用紙No.5)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
②	入 学 願 書 (所定用紙No.4-1~3)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
③	高 等 学 校 の 卒 業 証 明 書 または 卒 業 見 込 証 明 書	・卒業証明書が発行されない場合は、卒業証書(ディプロマ)を提出してください。 ・教育制度上、学校教育12年の課程を修了しても卒業証明書に該当するものが発行されない場合は、出身高等学校発行の学校教育12年目の課程を修了した証明書を提出してください。 ・日本の高等学校卒業見込者は、「調査書」が卒業見込証明書を兼ねます。
④	高 等 学 校 全 期 間 (Gr. 10 ~ 12) の 学 業 成 績 証 明 書	・成績証明書は各学年ごとに全期間の成績が記入されているものを提出してください。 ・高等学校3カ年の在籍が国内と国外に分かれる者、転校等で複数の高等学校に在籍した者は、それぞれの高等学校から発行された成績証明書(日本の高等学校を卒業見込の場合は調査書)を提出してください。 ・飛び級または繰り上げ卒業のある場合は、その事実が記載されているもの。成績証明書にその事実の記載がない場合は、これらのことを証明する出身学校発行の書類も提出してください。 ・教育制度上、成績証明書に該当するものがない場合は、これにかわるものとして高等学校3年間(Gr.10~12)の成績が記載されている書類を提出してください。
⑤	海 外 就 学 期 間 を 証 明 す る 書 類 *	〈文学部の場合〉 海外就学期間に中学校の課程が含まれる場合は、就学期間を証明するために在籍証明書を提出してください。 〈社会情報学部の場合〉 海外就学期間に小学校・中学校課程が含まれる場合は、就学期間を証明するために中学校課程以上は在籍証明書、小学校課程については在籍証明書または当該期間の成績証明書を提出してください。
⑥	日 本 国 籍 を 有 す る こ と を 証 明 す る 書 類	次のうち、いずれか1通を提出してください。 ・パスポートのコピー(氏名・本籍・パスポートNo.・発行年月日記載部分)有効期間が終了している場合は3ヶ月以内に発行の住民票を提出してください。 ※入学手続時には、手続日より3ヵ月以内に発行の住民票が必要になります。 ・出願資格にある「特別永住者」等の場合、それを証明する文書(住民票)
⑦	受 験 票 (所定用紙No.9または10)	住所欄に志願者本人が記入した住所宛に受験票を送付します。 所定枠内に丁寧に記入してください。
⑧	合 格 通 知 発 送 用 住 所 記 入 用 紙 (所定用紙No.13)	合格通知発送用に使用します。 日本における受信場所(志願票に記入したものと同一の住所)を記入してください。
⑨	振 込 通 知 書 (大 学 提 出 用) (所定用紙No.1)	“6. 審査料・入学検定料の振り込みについて”を参照し、入学検定料を振り込み、振込通知書貼付用紙(所定用紙No.3-①)に貼付して提出してください。

※高等学校での海外就学期間が通算3年を満たす者は提出不要です。

経済学部 出願書類

- ・経済学部志願者は出願資格(1)～(4)のいずれかを証明する出願書類の他にあわせて志願者全員が外国語能力を証明する書類が必要です。
- ・外国語能力を証明するため提出するスコア・証明書を複数有している場合は、最も優れていると思うものを1つ選んで提出してください。
- ・TOEFL[®]のスコアを本学へ直送する場合は実施機関に必要手続をとってください。青山学院大学の登録コード番号は「0794」です。

出 願 書 類		注 意 事 項
①	志 願 票 ・ 写 真 票 (所定用紙No.5)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
②	入 学 願 書 (所定用紙No.4-1～3)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
③	海 外 在 留 証 明 書 (所定用紙No.11)	保護者の所属する機関（会社）の長（責任者）の公印を押印し、保護者とともに滞在したことを明記してください。
④	高等学校の 卒業証明書または 卒業見込証明書	・卒業証明書が発行されない場合は、卒業証書(ディプロマ)を提出してください。 ・教育制度上、学校教育12年の課程を修了しても卒業証明書に該当するものが発行されない場合は、出身高等学校発行の学校教育12年目の課程を修了した証明書を提出してください。 ・日本の高等学校卒業見込者は、「調査書」が卒業見込証明書を兼ねます。海外における中学校・高等学校の在籍証明書も提出してください。 ・大学入学資格試験・統一試験等の合格により出願資格を満たす者は、その証明書を提出してください。 ・国際バカロレア資格の取得により出願資格を満たす者は、IBディプロマおよびIB最終試験6科目の成績評価証明書を提出してください。
⑤	高等学校全期間 (Gr.10～12) の 学業成績証明書	・成績証明書は各学年ごとに全期間の成績が記入されているものを提出してください。 ・高等学校3カ年の在籍が国内と国外に分かれる者、転校等で複数の高等学校に在籍した者は、それぞれの高等学校から発行された成績証明書（日本の高等学校を卒業見込の場合は調査書）を提出してください。 ・飛び級または繰り上げ卒業のある場合は、その事実が記載されているもの。成績証明書にその事実の記載がない場合は、これらをことを証明する出身学校発行の書類も提出してください。 ・教育制度上、成績証明書に該当するものがない場合は、これにかわるものとして高等学校3年間（Gr.10～12）の成績が記載されている書類を提出してください。
⑥	外 国 語 能 力 を 証 明 す る 書 類	P.2の出願資格の「外国語能力」の内容をよく読み、該当のスコア・証明書を提出してください。

出 願 書 類		注 意 事 項
⑦	日本国籍を有することを証明する書類	次のうち、いずれか1通を提出してください。 ・パスポートのコピー（氏名・本籍・パスポートNo.・発行年月日記載部分）有効期間が終了している場合は3ヶ月以内に発行の住民票を提出してください。 ※入学手続き時には、手続き日より3ヵ月以内に発行の住民票が必要になります。 ・出願資格にある「特別永住者」等の場合、それを証明する文書（住民票）
⑧	受 験 票 (所定用紙No.9)	住所欄に志願者本人が記入した住所宛に受験票を送付します。 所定枠内に丁寧に記入してください。
⑨	合格通知発送用住所記入用紙 (所定用紙No.13)	合格通知発送に使用します。 日本における受信場所（志願票に記入したものと同一の住所）を記入してください。
⑩	振込通知書(大学提出用) (所定用紙No.1)	“6. 審査料・入学検定料の振り込みについて”を参照し、入学検定料を振り込み、振込通知書貼付用紙（所定用紙No.3-①）に貼付して提出してください。

法学部 出願書類

- ・法学部志願者は出願資格(1)または(2)のいずれかを証明する出願書類の他にあわせて志願者全員が出願資格(3)/外国語能力を証明する書類が必要です。
- ・出願資格(3)/外国語能力を証明するため提出するスコア・証明書を複数有している場合は、最も優れていると思うものを1つ選んで提出してください。(注：(3)－(Ⅱ)の場合は、グループA、Bから1つずつ選ぶこと)
- ・TOEFL[®]のスコアを本学へ直送する場合は実施機関に必要な手続をとってください。青山学院大学の登録コード番号は「0794」です。

出 願 資 格 (1) の 出 願 書 類		
出 願 書 類		注 意 事 項
①	志 願 票 ・ 写 真 票 (所定用紙No.6)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
②	入 学 願 書 (所定用紙No.4-1~3)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
③	海 外 在 留 証 明 書 (所定用紙No.11)	保護者の所属する機関（会社）の長（責任者）の公印を押印し、保護者とともに滞在したことを明記してください。
④	高 等 学 校 の 卒 業 証 明 書 または 卒 業 見 込 証 明 書	・卒業証明書が発行されない場合は、卒業証書(ディプロマ)を提出してください。 ・教育制度上、学校教育12年の課程を修了しても卒業証明書に該当するものが発行されない場合は、出身高等学校発行の学校教育12年目の課程を修了した証明書を提出してください。 ・大学入学資格試験・統一試験等の合格により出願資格を満たす者は、その証明書を提出してください。 ・国際バカロレア資格の取得により出願資格を満たす者は、IBディプロマおよびIB最終試験6科目の成績評価証明書を提出してください。
⑤	高 等 学 校 全 期 間 (Gr. 10 ~ 12) の 学 業 成 績 証 明 書	・成績証明書は各学年ごとに全期間の成績が記入されているものを提出してください。 ・高等学校3カ年の在籍が国内と国外に分かれる者、転校等で複数の高等学校に在籍した者は、それぞれの高等学校から発行された成績証明書を提出してください。 ・飛び級または繰り上げ卒業のある場合は、その事実が記載されているもの。成績証明書にその事実の記載がない場合は、これらのことを証明する出身学校発行の書類も提出してください。 ・教育制度上、成績証明書に該当するものがない場合は、これにかわるものとして高等学校3年間（Gr.10~12）の成績が記載されている書類を提出してください。
⑥	出願資格(3)の「外国語能力」を証明する書類	P.4の出願資格(3)の「外国語能力」の内容をよく読み、該当のスコア・証明書を提出してください。
⑦	日本国籍を有することを証明する書類	次のうち、いずれか1通を提出してください。 ・パスポートのコピー（氏名・本籍・パスポートNo.・発行年月日記載部分）有効期間が終了している場合は3ヶ月以内に発行の住民票を提出してください。 ※入学手続時には、手続日より3ヶ月以内に発行の住民票が必要になります。 ・出願資格にある「特別永住者」等の場合、それを証明する文書（住民票）

出 願 書 類		注 意 事 項
⑧	受 験 票 (所定用紙No.9)	住所欄に志願者本人が記入した住所宛に受験票を送付します。 所定枠内に丁寧に記入してください。
⑨	合格通知発送用住所記入用紙 (所定用紙No.13)	合格通知発送に使用します。 日本における受信場所（志願票に記入したものと同一の住所）を記入してください。
⑩	振込通知書(大学提出用) (所定用紙No.1)	“6. 審査料・入学検定料の振り込みについて”を参照し、入学検定料を振り込み、振込通知書貼付用紙（所定用紙No.3-①）に貼付して提出してください。

出 願 資 格 (2) の 出 願 書 類		
出 願 書 類		注 意 事 項
①	志 願 票 ・ 写 真 票 (所定用紙No.6)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
②	入 学 願 書 (所定用紙No.4-1～3)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
③	高 等 学 校 の 卒 業 証 明 書 または 卒 業 見 込 証 明 書	・卒業証明書が発行されない場合は、卒業証書(ディプロマ)を提出してください。 ・教育制度上、学校教育12年の課程を修了しても卒業証明書に該当するものが発行されない場合は、出身高等学校発行の学校教育12年目の課程を修了した証明書を提出してください。 ・日本の高等学校卒業見込者は、「調査書」が卒業見込証明書を兼ねます。
④	高 等 学 校 全 期 間 (Gr. 10 ～ 12) の 学 業 成 績 証 明 書	・成績証明書は各学年ごとに全期間の成績が記入されているものを提出してください。 ・高等学校3カ年の在籍が国内と国外に分かれる者、転校等で複数の高等学校に在籍した者は、それぞれの高等学校から発行された成績証明書（日本の高等学校を卒業見込の場合は調査書）を提出してください。 ・飛び級または繰り上げ卒業のある場合は、その事実が記載されているもの。成績証明書にその事実の記載がない場合は、これらのことを証明する出身学校発行の書類も提出してください。 ・教育制度上、成績証明書に該当するものがない場合は、これにかわるものとして高等学校3年間（Gr.10～12）の成績が記載されている書類を提出してください。
⑤	小学校・中学校の 課程が含まれる場 合の証明書	就学期間を証明するために、中学校課程以上は在籍証明書、小学校課程については在籍証明書または当該期間の成績証明書を提出してください。
⑥	出願資格(3)の「外国語能力」を証明する書類	P.4の出願資格(3)の「外国語能力」の内容をよく読み、該当のスコア・証明書を提出してください。

出 願 書 類		注 意 事 項
⑦	日本国籍を有することを証明する書類	次のうち、いずれか1通を提出してください。 ・パスポートのコピー（氏名・本籍・パスポートNo.・発行年月日記載部分）有効期間が終了している場合は3ヶ月以内に発行の住民票を提出してください。 ※入学手続時には、手続日より3ヵ月以内に発行の住民票が必要になります。 ・出願資格にある「特別永住者」等の場合、それを証明する文書（住民票）
⑧	受 験 票 (所定用紙No.9)	住所欄に志願者本人が記入した住所宛に受験票を送付します。 所定枠内に丁寧に記入してください。
⑨	合格通知発送用住所記入用紙 (所定用紙No.13)	合格通知発送に使用します。 日本における受信場所（志願票に記入したものと同一の住所）を記入してください。
⑩	振込通知書(大学提出用) (所定用紙No.1)	“6. 審査料・入学検定料の振り込みについて”を参照し、入学検定料を振り込み、振込通知書貼付用紙（所定用紙No.3-①）に貼付して提出してください。

国際政治経済学部 出願書類

- ・国際政治経済学部志願者は出願資格(1)または(2)または(3)のいずれかを証明する出願書類の他にあわせて志願者全員が出願資格(4)外国語能力を証明する書類が必要です。
- ・出願資格(4)外国語能力を証明するため提出するスコア・証明書を複数有している場合は、最も優れていると思うものを1つ選んで提出してください。(注：(4)－(Ⅱ)の場合は、グループA、Bから1つずつ選ぶこと)
- ・TOEFL[®]のスコアを本学へ直送する場合は実施機関に必要な手続をとってください。青山学院大学の登録コード番号は「0794」です。

出 願 資 格 (1) の 出 願 書 類		
出 願 書 類		注 意 事 項
①	志 願 票 ・ 写 真 票 (所定用紙No.7)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
②	入 学 願 書 (所定用紙No.4-1～3)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
③	海 外 在 留 証 明 書 (所定用紙No.11)	保護者の所属する機関（会社）の長（責任者）の公印を押印し、保護者とともに滞在したことを明記してください。
④	高 等 学 校 の 卒 業 証 明 書 または 卒 業 見 込 証 明 書	・卒業証明書が発行されない場合は、卒業証書(ディプロマ)を提出してください。 ・教育制度上、学校教育12年の課程を修了しても卒業証明書に該当するものが発行されない場合は、出身高等学校発行の学校教育12年目の課程を修了した証明書を提出してください。 ・大学入学資格試験・統一試験等の合格により出願資格を満たす者は、その証明書を提出してください。 ・国際バカロレア資格の取得により出願資格を満たす者は、IBディプロマおよびIB最終試験6科目の成績評価証明書を提出してください。
⑤	高 等 学 校 全 期 間 (Gr. 10 ～ 12) の 学 業 成 績 証 明 書	・成績証明書は各学年ごとに全期間の成績が記入されているものを提出してください。 ・高等学校3カ年の在籍が国内と国外に分かれる者、転校等で複数の高等学校に在籍した者は、それぞれの高等学校から発行された成績証明書を提出してください。 ・飛び級または繰り上げ卒業のある場合は、その事実が記載されているもの。成績証明書にその事実の記載がない場合は、これらのことを証明する出身学校発行の書類も提出してください。 ・教育制度上、成績証明書に該当するものがない場合は、これにかわるものとして高等学校3年間（Gr.10～12）の成績が記載されている書類を提出してください。
⑥	出願資格(4)の「外国語能力」を証明する書類	P.5の出願資格(4)の「外国語能力」の内容をよく読み、該当のスコア・証明書を提出してください。(コピー可)
⑦	日本国籍を有することを証明する書類	次のうち、いずれか1通を提出してください。 ・パスポートのコピー（氏名・本籍・パスポートNo.・発行年月日記載部分）有効期間が終了している場合は3ヶ月以内に発行の住民票を提出してください。 ※入学手続時には、手続日より3ヵ月以内に発行の住民票が必要になります。 ・出願資格にある「特別永住者」等の場合、それを証明する文書（住民票）

出 願 書 類		注 意 事 項
⑧	出 願 書 類 受 領 通 知 (所定用紙No.8)	住所欄に志願者本人が記入した住所宛に出願書類受領通知を送付します。 所定枠内に丁寧に記入してください。
⑨	合格通知発送用住所記入用紙 (所定用紙No.13)	合格通知（第二次審査）発送に使用します。 日本における受信場所（志願票に記入したものと同一の住所）を記入してください。
⑩	合格通知発送用住所記入用紙 (国際政治経済学部第一次審査用) (所定用紙No.14)	合格通知（第一次審査）発送に使用します。 日本における受信場所（志願票に記入したものと同一の住所）を記入してください。
⑪	振込通知書(大学提出用) (所定用紙No.2-①)	“6. 審査料・入学検定料の振り込みについて”を参照し、審査料（第一次審査料）を振り込み、振込通知書貼付用紙（所定用紙No.3-①）に貼付して提出してください。

出 願 資 格 (2) の 出 願 書 類		
出 願 書 類		注 意 事 項
①	志 願 票 ・ 写 真 票 (所定用紙No.7)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
②	入 学 願 書 (所定用紙No.4-1～3)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
③	高 等 学 校 の 卒 業 証 明 書 または 卒 業 見 込 証 明 書	・卒業証明書が発行されない場合は、卒業証書(ディプロマ)を提出してください。 ・教育制度上、学校教育12年の課程を修了しても卒業証明書に該当するものが発行されない場合は、出身高等学校発行の学校教育12年目の課程を修了した証明書を提出してください。 ・日本の高等学校卒業見込者は、「調査書」が卒業見込証明書を兼ねます。
④	高 等 学 校 全 期 間 (Gr. 10 ～ 12) の 学 業 成 績 証 明 書	・成績証明書は各学年ごとに全期間の成績が記入されているものを提出してください。 ・高等学校3カ年の在籍が国内と国外に分かれる者、転校等で複数の高等学校に在籍した者は、それぞれの高等学校から発行された成績証明書（日本の高等学校を卒業見込の場合は調査書）を提出してください。 ・飛び級または繰り上げ卒業のある場合は、その事実が記載されているもの。成績証明書にその事実の記載がない場合は、これらのことを証明する出身学校発行の書類も提出してください。 ・教育制度上、成績証明書に該当するものがない場合は、これにかわるものとして高等学校3年間（Gr.10～12）の成績が記載されている書類を提出してください。
⑤	小 学 校 ・ 中 学 校 の 課 程 が 含 ま れ る 場 合 の 証 明 書	就学期間を証明するために、中学校課程以上は在籍証明書、小学校課程については在籍証明書または当該期間の成績証明書を提出してください。
⑥	出願資格(4)の「外国語能力」を証明する書類	P.5の出願資格(4)の「外国語能力」の内容をよく読み、該当のスコア・証明書を提出してください。（コピー可）

出 願 書 類		注 意 事 項
⑦	日本国籍を有することを証明する書類	次のうち、いずれか1通を提出してください。 ・パスポートのコピー（氏名・本籍・パスポートNo.・発行年月日記載部分）有効期間が終了している場合は3ヶ月以内に発行の住民票を提出してください。 ※入学手続き時には、手続き日より3ヵ月以内に発行の住民票が必要になります。 ・出願資格にある「特別永住者」等の場合、それを証明する文書（住民票）
⑧	出願書類受領通知 (所定用紙No.8)	住所欄に志願者本人が記入した住所宛に出願書類受領通知を送付します。所定枠内に丁寧に記入してください。
⑨	合格通知発送用住所記入用紙 (所定用紙No.13)	合格通知（第二次審査）発送に使用します。 日本における受信場所（志願票に記入したものと同一の住所）を記入してください。
⑩	合格通知発送用住所記入用紙 (国際政治経済学部第一次審査用) (所定用紙No.14)	合格通知（第一次審査）発送に使用します。 日本における受信場所（志願票に記入したものと同一の住所）を記入してください。
⑪	振込通知書(大学提出用) (所定用紙No.2-①)	“6. 審査料・入学検定料の振り込みについて”を参照し、審査料（第一次審査料）を振り込み、振込通知書貼付用紙（所定用紙No.3-①）に貼付して提出してください。

出 願 資 格 (3) の出願書類		
出 願 書 類		注 意 事 項
①	志 願 票 ・ 写 真 票 (所定用紙No.7)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
②	入 学 願 書 (所定用紙No.4-1~3)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
③	調 査 書	高等学校長が証明し、厳封したもの。卒業者は、卒業後に発行されたもの。
④	志 願 者 評 価 書 (所定用紙No.12)	出願資格(3)の条件を満たすことの裏付けの詳細を、担任教員もしくはこれに代わる在籍校あるいは出身校の教員が記入。また、学外団体による場合は、当該団体が発行した証明書を添付すること。
⑤	出願資格(4)の「外国語能力」を証明する書類	P.5の出願資格(4)の「外国語能力」の内容をよく読み、該当のスコア・証明書を提出してください。（コピー可）
⑥	日本国籍を有することを証明する書類	次のうち、いずれか1通を提出してください。 ・パスポートのコピー（氏名・本籍・パスポートNo.・発行年月日記載部分）有効期間が終了している場合は3ヶ月以内に発行の住民票を提出してください。 ※入学手続き時には、手続き日より3ヵ月以内に発行の住民票が必要になります。 ・出願資格にある「特別永住者」等の場合、それを証明する文書（住民票）
⑦	出願書類受領通知 (所定用紙No.8)	住所欄に志願者本人が記入した住所宛に出願書類受領通知を送付します。所定枠内に丁寧に記入してください。

出 願 書 類		注 意 事 項
⑧	合格通知発送用住所記入用紙 (所定用紙No.13)	合格通知（第二次審査）発送に使用します。 日本における受信場所（志願票に記入したものと同一の住所）を記入してください。
⑨	合格通知発送用住所記入用紙 (国際政治経済学部第一次審査用) (所定用紙No.14)	合格通知（第一次審査）発送に使用します。 日本における受信場所（志願票に記入したものと同一の住所）を記入してください。
⑩	振込通知書(大学提出用) (所定用紙No.2-①)	“6. 審査料・入学検定料の振り込みについて”を参照し、審査料（第一次審査料）を振り込み、振込通知書貼付用紙（所定用紙No.3-①）に貼付して提出してください。

理工学部 出願書類

- ・理工学部志願者は出願資格(1)または(2)のいずれかを証明する出願書類の他にあわせて志願者全員が出願資格にある外国語能力を証明する書類が必要です。
- ・出願資格にある外国語能力を証明するためのスコアを複数有している場合は、最も優れていると思うものを1つ選んで提出してください。
- ・TOEFL[®]のスコアを本学へ直送する場合は実施機関に必要な手続をとってください。青山学院大学の登録コード番号は「0794」です。

出 願 資 格 (1) の 出 願 書 類		
出 願 書 類		注 意 事 項
①	志 願 票 ・ 写 真 票 (所定用紙No.5)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
②	入 学 願 書 (所定用紙No.4-1~3)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
③	海 外 在 留 証 明 書 (所定用紙No.11)	保護者の所属する機関（会社）の長（責任者）の公印を押印し、保護者とともに滞在したことを明記してください。
④	高 等 学 校 の 卒 業 証 明 書 または 卒 業 見 込 証 明 書	・卒業証明書が発行されない場合は、卒業証書(ディプロマ)を提出してください。 ・教育制度上、学校教育12年の課程を修了しても卒業証明書に該当するものが発行されない場合は、出身高等学校発行の学校教育12年目の課程を修了した証明書を提出してください。 ・大学入学資格試験・統一試験等の合格により出願資格を満たす者は、その証明書を提出してください。 ・国際バカロレア資格の取得により出願資格を満たす者は、IBディプロマおよびIB最終試験6科目の成績評価証明書を提出してください。
⑤	高 等 学 校 全 期 間 (Gr. 10 ~ 12) の 学 業 成 績 証 明 書	・成績証明書は各学年ごとに全期間の成績が記入されているものを提出してください。 ・高等学校3カ年の在籍が国内と国外に分かれる者、転校等で複数の高等学校に在籍した者は、それぞれの高等学校から発行された成績証明書を提出してください。 ・飛び級または繰り上げ卒業のある場合は、その事実が記載されているもの。成績証明書にその事実の記載がない場合は、これらのことを証明する出身学校発行の書類も提出してください。 ・教育制度上、成績証明書に該当するものがない場合は、これにかわるものとして高等学校3年間（Gr.10~12）の成績が記載されている書類を提出してください。
⑥	「外国語能力」を 証 明 す る 書 類	P.7の出願資格の「外国語能力」の内容をよく読み、該当のスコア・証明書を提出してください。
⑦	日 本 国 籍 を 有 す る こ と を 証 明 す る 書 類	次のうち、いずれか1通を提出してください。 ・パスポートのコピー（氏名・本籍・パスポートNo.・発行年月日記載部分）有効期間が終了している場合は3ヶ月以内に発行の住民票を提出してください。 ※入学手続時には、手続日より3ヵ月以内に発行の住民票が必要になります。 ・出願資格にある「特別永住者」等の場合、それを証明する文書（住民票）
⑧	受 験 票 (所定用紙No.10)	住所欄に志願者本人が記入した住所宛に受験票を送付します。 所定枠内に丁寧に記入してください。

出 願 書 類		注 意 事 項
⑨	合格通知発送用住所記入用紙 (所定用紙No.13)	合格通知発送に使用します。 日本における受信場所（志願票に記入したものと同一の住所）を記入してください。
⑩	振込通知書(大学提出用) (所定用紙No.1)	“6. 審査料・入学検定料の振り込みについて”を参照し、入学検定料を振り込み、振込通知書（大学提出用）貼付用紙（所定用紙No.3－①）に貼付して提出してください。

出 願 資 格 (2) の 出 願 書 類		
出 願 書 類		注 意 事 項
①	志 願 票 ・ 写 真 票 (所定用紙No.5)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
②	入 学 願 書 (所定用紙No.4－1～3)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
③	高 等 学 校 の 卒 業 証 明 書 または 卒 業 見 込 証 明 書	・卒業証明書が発行されない場合は、卒業証書(ディプロマ)を提出してください。 ・教育制度上、学校教育12年の課程を修了しても卒業証明書に該当するものが発行されない場合は、出身高等学校発行の学校教育12年目の課程を修了した証明書を提出してください。 ・日本の高等学校卒業見込者は、「調査書」が卒業見込証明書を兼ねます。
④	高 等 学 校 全 期 間 (Gr . 10 ～ 12) の 学 業 成 績 証 明 書	・成績証明書は各学年ごとに全期間の成績が記入されているものを提出してください。 ・高等学校3カ年の在籍が国内と国外に分かれる者、転校等で複数の高等学校に在籍した者は、それぞれの高等学校から発行された成績証明書（日本の高等学校を卒業見込の場合は調査書）を提出してください。 ・飛び級または繰り上げ卒業のある場合は、その事実が記載されているもの。成績証明書にその事実の記載がない場合は、これらであることを証明する出身学校発行の書類も提出してください。 ・教育制度上、成績証明書に該当するものがない場合は、これにかわるものとして高等学校3年間（Gr.10～12）の成績が記載されている書類を提出してください。
⑤	中学校の在籍証明書	海外就学期間に中学校の過程が含まれる場合は、就学期間を証明するために在籍証明書を提出してください。※注
⑥	「外国語能力」を 証 明 す る 書 類	P.7の出願資格の「外国語能力」の内容をよく読み、該当のスコア・証明書を提出してください。
⑦	日本国籍を有することを証明する書類	次のうち、いずれか1通を提出してください。 ・パスポートのコピー（氏名・本籍・パスポートNo.・発行年月日記載部分）有効期間が終了している場合は3ヶ月以内に発行の住民票を提出してください。 ※入学手続時には、手続日より3ヵ月以内に発行の住民票が必要です。 ・出願資格にある「特別永住者」等の場合、それを証明する文書（住民票）
⑧	受 験 票 (所定用紙No.10)	住所欄に志願者本人が記入した住所宛に受験票を送付します。 所定枠内に丁寧に記入してください。

出 願 書 類		注 意 事 項
⑨	合格通知発送用住所記入用紙 (所定用紙No.13)	合格通知発送用に使用します。 日本における受信場所（志願票に記入したものと同一の住所）を記入してください。
⑩	振込通知書(大学提出用) (所定用紙No.1)	“6. 審査料・入学検定料の振り込みについて”を参照し、入学検定料を振り込み、振込通知書貼付用紙（所定用紙No.3－①）に貼付して提出してください。

※注：高等学校での海外就学期間が通算３年を満たす者は提出不要です。

地球社会共生学部 出願書類

- ・地球社会共生学部志願者は出願資格(1)を証明する出願書類の他にあわせて志願者全員が出願資格(2)外国語能力を証明する書類が必要です。
- ・出願資格(2)外国語能力を証明するため提出するスコア・証明書を複数有している場合は、最も優れていると思うものを1つ選んで提出してください。
- ・TOEFL[®]のスコアを本学へ直送する場合は実施機関に必要な手続をとってください。青山学院大学の登録コード番号は「0794」です。

出 願 書 類		
出 願 書 類		注 意 事 項
①	志 願 票 ・ 写 真 票 (所定用紙No.5)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
②	入 学 願 書 (所定用紙No.4-1~3)	記入上の注意・記入例をよく読み、必ず志願者本人が記入してください。
③	高 等 学 校 の 卒 業 証 明 書 または 卒 業 見 込 証 明 書	・卒業証明書が発行されない場合は、卒業証書(ディプロマ)を提出してください。 ・教育制度上、学校教育12年の課程を修了しても卒業証明書に該当するものが発行されない場合は、出身高等学校発行の学校教育12年目の課程を修了した証明書を提出してください。 ・大学入学資格試験・統一試験等の合格により出願資格を満たす者は、その証明書を提出してください。 ・国際バカロレア資格の取得により出願資格を満たす者は、IBディプロマおよびIB最終試験6科目の成績評価証明書を提出してください。
④	高 等 学 校 全 期 間 (Gr. 10 ~ 12) の 学 業 成 績 証 明 書	・成績証明書は各学年ごとに全期間の成績が記入されているものを提出してください。 ・高等学校3カ年の在籍が国内と国外に分かれる者、転校等で複数の高等学校に在籍した者は、それぞれの高等学校から発行された成績証明書を提出してください。 ・飛び級または繰り上げ卒業のある場合は、その事実が記載されているもの。成績証明書にその事実の記載がない場合は、これらであることを証明する出身学校発行の書類も提出してください。 ・教育制度上、成績証明書に該当するものがない場合は、これにかわるものとして高等学校3年間 (Gr.10~12) の成績が記載されている書類を提出してください。
⑤	出願資格(2)の「外国語能力」を証明する書類	P.9の出願資格(2)の「外国語能力」の内容をよく読み、該当のスコア・証明書を提出してください。
⑥	日本国籍を有することを証明する書類	次のうち、いずれか1通を提出してください。 ・パスポートのコピー (氏名・本籍・パスポートNo.・発行年月日記載部分) 有効期間が終了している場合は3ヶ月以内に発行の住民票を提出してください。 ※入学手続時には、手続日より3ヶ月以内に発行の住民票が必要になります。 ・出願資格にある「特別永住者」等の場合、それを証明する文書 (住民票)
⑦	受 験 票 (所定用紙No.10)	住所欄に志願者本人が記入した住所宛に受験票を送付します。所定枠内に丁寧に記入してください。

出 願 書 類		注 意 事 項
⑧	合格通知発送用住所記入用紙 (所定用紙No.13)	合格通知発送用に使用します。 日本における受信場所（志願票に記入したものと同一の住所）を記入してください。
⑨	振込通知書(大学提出用) (所定用紙No.1)	“6. 審査料・入学検定料の振り込みについて”を参照し、入学検定料を振り込み、振込通知書貼付用紙（所定用紙No.3-①）に貼付して提出してください。

5. 出願上の注意

- (1) 出願書類の不備（未提出・記入漏れ・各書類の有効期限切れ・入学願書と他の書類との不一致等）および事実と反する記載のある場合は、受験資格を認めませんので十分注意してください。
なお、入学後であっても、事実と反する記載が判明した場合は入学を取り消します。
- (2) 出願は期日厳守であり、出願期間後の出願は一切認めません。
- (3) 出願（郵送）に際しては、出願用封筒貼付用紙（所定用紙No.15）を使用し、市販の封筒に貼付したうえで必ず簡易書留郵便にしてください。なお、国外から送付する場合は、出願用封筒貼付用紙（所定用紙No.15）を使用し、市販封筒に貼付したうえで、必要書類を封入し、EMSまたは国際宅配便にて表紙の宛先（青山学院大学入学広報部入試課）へ郵送してください。
- (4) 実施機関または出身校より本学へ直接証明書等を送付する場合は、宛先を「Aoyamagakuin University Admissions Division」とし、表紙の住所（青山キャンパス）に送付してください。
また、入学願書（所定用紙No.4-2）にもその旨明記してください。出願期間末日までに大学に到着しなかった場合は出願が認められませんので、到着確認等は各自の責任において行ってください。
- (5) 一旦提出した書類は返還しません。
- (6) 所定の出願手続を完了した者には受験票（国際政治経済学部は出願書類受領通知）を送付します。
- (7) 受験票（国際政治経済学部は出願書類受領通知）の送付先は日本国内とします。

6. 審査料・入学検定料の振り込みについて

(1) 審査料・入学検定料の振り込み

『振込依頼書』（出願する学部・学科により所定用紙No.1またはNo.2－①、②を選択）を使用し、日本国内の金融機関窓口（郵便局・ゆうちょ銀行を除く）より振り込んでください（ATM・インターネットバンキング等は不可）。『振込通知書（大学提出用）』は、振込通知書貼付用紙（所定用紙No.3－①または②）に貼付し、他の出願書類とともに郵送してください。振り込まれた審査料・入学検定料について、出願後は返還しません。審査料・入学検定料の振り込みは2017年8月1日以降可能です。

(2) 審査料・入学検定料

学部・学科	入試コード	入学検定料
文学部日本文学科	30115	35,000円
経済学部経済学科	30121	
経済学部現代経済デザイン学科	30122	
法学部法学科	30131	
理工学部物理・数理学科	30151	
理工学部化学・生命科学科	30152	
理工学部電気電子工学科	30154	
理工学部機械創造工学科	30156	
理工学部経営システム工学科	30157	
理工学部情報テクノロジー学科	30158	
社会情報学部社会情報学科	30181	
地球社会共生学部地球社会共生学科	30101	

学部・学科	入試コード	審査料 (第一次審査)	入学検定料 (第二次審査)
国際政治経済学部国際政治学科	30161	15,000円	20,000円
国際政治経済学部国際経済学科	30162		
国際政治経済学部国際コミュニケーション学科	30164		

(3) 振込依頼書記入上の注意

- ・黒ボールペンで記入してください。
- ・振込依頼書に日付を記入してください。
- ・『振込通知書』および『振込依頼書』に『入試コード』5桁を記入してください。
- ・各票に受験者氏名を記入してください。
- ・『振込依頼書』の「受験者氏名」は、フリガナと漢字の両方を記入してください。
- ・『振込依頼書』の「おところ」に電話番号と住所を記入してください。
- ・訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を捺印してください。（修正液使用不可）

(4) 日本国外から審査料・入学検定料を振り込む場合の注意

海外からの送金には現地銀行および経由銀行等にかかる手数料のほかに、日本の銀行でも手数料がかかるので、日本国内からの送金と比較すると割高になります。

現地振込銀行での窓口受付において別途手数料がかかる場合は、審査料・入学検定料とは別に窓口での支払いが必要です。また、後日現地銀行より追加手数料を請求される場合があります。

審査料・入学検定料を下記の要領に従って外国送金の手続きをしてください。

出願締切日の**6日前まで**に現地銀行で送金してください。

出願書類の提出の際は、外国送金依頼書のコピーを振込通知書（大学提出用）貼付用紙（太線枠内記入のこと）と一緒に同封してください。

① 送金種類 (type of remittance)	: 電信送金 (wire transfer)
② 支払方法 (method of payment)	: 通知払 (advise and credit)
③ 関係銀行手数料 (paying bank's charges)	: 依頼人負担 (due remitter)
④ 送金金額 (amount of remittance)	: 入学検定料 + 銀行手数料 (screening fee + handling charge)
⑤ 送金目的 (purpose of payment)	: 入学検定料 (screening fee)
⑥ 送金先詳細 (information regarding recipient of payment)	
銀行名 (name of bank)	: 三井住友銀行 (Sumitomo Mitsui Banking Corporation)
支店名 (name of branch)	: 渋谷支店 (Shibuya Branch)
スウィフトコード (swift code)	: SMBCJPJT
銀行住所 (address of bank)	: 〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町20-2 (20-2 Udagawa-cho, Shibuya-ku, Tokyo, Japan 150-0042)
口座番号 (account number)	: 普通預金8180105 (A/C 8180105)
受取人 (name of recipient's account)	: (学) 青山学院検定 (特別A) (Aoyama Gakuin Kentei(Tokubetsu A))
住所 (address of recipient)	: 〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25 (4-4-25 Shibuya, Shibuya-ku, Tokyo, Japan 150-8366)

仕向先銀行（受取人取引銀行）宛の連絡事項欄に必ず「PAY IN FULL」と記入してください。

(When completing the Application for Remittance at your bank, please write
“PAY IN FULL” in the space provided for messages to the recipient's bank.)

【お願い】

- ① 送金の際、送金人が受験者本人でない場合は、必ず連絡事項欄に受験者氏名を記入してください。(If payment is made by someone other than the applicant, the applicant's name in full should be written in the space provided for messages to the recipient in the Application for Remittance.)
- ② 現地銀行の手数料と日本の銀行での手数料との合計金額が必要となります。不足が生じた場合は、出願を認めないことがありますので、十分注意してください。(The remittance amount must include the sum of the handling charges assessed by your bank and the receiving bank in Japan. Aoyama Gakuin reserves the right to disqualify the applicant if the remittance amount is insufficient.)

7. 志願票・入学願書の記入について

(1) 志願票（所定用紙 No.5～7のいずれかを使用）

- ◎ 必ず該当する学部のものを使用し、黒のボールペンで丁寧に記入してください。
- ◎ ※印欄は記入しないでください（すべての所定用紙に共通）。
 - ・出願資格欄は、該当する数字を○で囲んでください。地球社会共生学部志願者は記入不要です。
 - ・文・経済・理工・社会情報・地球社会共生学部志願者は出願学部・学科を、国際政治経済学部志願者は出願学科を記入してください。
 - ・理工学部志願者は、選択科目欄に物理または化学のいずれかを記入してください。（物理・数理学科は物理のみ）
 - ・志願票の氏名（フリガナ）欄は左からつめて1マスに1文字ずつカタカナで記入し、姓と名の間は必ず1マスあけてください。濁点、半濁点、促音および拗音は、例を参照して記入してください。

例：

ジ	ュ	ン	ペ	イ
---	---	---	---	---

- ・志願票に記入する氏名は、**戸籍に記載されている本名**を使用してください（略字・通称名は不可）。
- ・性別欄は、男・女のいずれか該当する数字（1・2）を○で囲んでください。
- ・生年月日は西暦で記入し、月・日が1桁の場合は前に必ず0をつけてください。
- ・出身高等学校欄は最終高等学校名を記入してください。海外の高等学校出身者は高等学校名を記入し、所在地欄に国名、都市名を記入してください。学校名は証明書に使用されている表記で記入してください。
- ・高校コードは青山学院大学Webサイト（<http://www.aoyama.ac.jp/>）⇒入試・入学案内⇒入学試験情報⇒推薦・特別入学試験にあります「高等学校等コード表」を確認して記入してください。（7月下旬掲出予定）
- ・卒年欄は下記コード表に従って記入してください。

卒 年	2018年 (平成30年) 卒業見込 ○日本の高等学校卒業見込者	2017年 (平成29年) 卒 業 ○日本の高等学校卒業者	外国の学校等	専修学校の 高等課程	認定・検定 指定・在外
コ ー ド	1	2	6	7	8

(注) 認定：高等学校卒業程度認定試験合格者
 検定：大学入学資格検定合格者
 指定：文部科学大臣の指定した者
 在外：在外教育施設

卒業（見込）年は西暦で記入し、卒業・卒業見込のいずれかを○で囲んでください。

- ・受信場所は大学から速やかに、かつ正確に連絡のとれる場所（特に出願時から合格発表時までの期間）を記入してください。なお、**合格通知は合格通知発送用住所記入用紙に記入した住所宛に送ります**。また、受信者の姓名も明記し、マンション・アパート等の場合は部屋番号、下宿の場合は○○様方まではっきり記入してください。受験票（国際政治経済学部の場合は出願書類受領通知）の宛名は、受信場所と同一としてください。緊急を要する場合もあるので、昼間連絡のできる電話番号（携帯電話が望ましい）も必ず記入してください。変更があった場合は、目次の連絡先（青山学院大学入学広報部入試課）まで至急届け出てください。

(2) 入学願書（所定用紙No.4-1、4-2、4-3）

記入例を参照し、間違いのないように記入してください。

黒のボールペンで丁寧に記入してください。

・氏名欄

戸籍に記載されている本名を使用してください（略字・通称名は不可）。

・出願資格欄

該当する出願資格に✓を入れてください。

地球社会共生学部志願者は記入不要です。

・外国語能力欄

法・国際政治経済学部志願者のみ該当するものに✓を入れてください。

・交換留学期間記入欄

国際政治経済学部に出願資格(3)で出願する場合は交換留学期間を記入してください。

・飛び級・繰り上げ卒業欄

飛び級・繰り上げ卒業の有無を記入してください。「有」に○をした場合、その旨が記載された証明書が必要です。

・学歴欄

小学校入学から高等学校卒業までの全課程を記入してください。学校名は証明書に使用されている表記で記入してください。

・在学状況・学年・年齢欄

転入（入学）・転出（卒業）した学年・学期・年齢を記入してください。

・学年歴欄

在籍した学校のアカデミックカレンダーに基づいて各学期の始業月と終業月を記入してください。

・保護者欄

保護者欄は原則として父または母としてください。

なお、保護者が海外に居住している場合は日本在中の保証人欄にも記入してください。

・直送の出願書類欄

出願書類の中で、出身校や実施機関から直送される書類がある場合は、書類名と発送依頼の履歴をした日を記入してください。

・外国語能力欄（経済・法・国際政治経済・理工・地球社会共生学部志願者のみ）

外国語能力を証明するために提出する各種検定名、点数または級、受験年月・証明書年月、提出方法を記入してください。

入学願書記入例

青山学院大学 海外就学経験者入学願書

審査番号	※	受験番号	※
------	---	------	---

出願学部・学科	国際政治経済 学部 国際コミュニケーション学科					
フリガナ	アオヤマ ミドリ					
氏名	青山 みどり					
ローマ字氏名	AOYAMA MIDORI					
生年月日・年齢	西暦 1998 年 6 月 15 日 (19) 歳 男 ・ (女)					
電話番号	自宅 03-XXXX-XXXX 携帯 XXX-XXXX-XXXX					
出願資格	☐ (1) - ☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥ ☒ (2) - ☒ ① ☐ ② ☐ (3) ☐ (4) (地球社会共生学部は記入不要)					
外国語能力	☐ (I) ☒ (II) (法・国際政治経済学部のみ記入)					
交換留学期間	年 月 (国際政治経済学部出願資格(3)の場合のみ記入)					
飛び級・繰り上げ卒業の有無	飛び級 有 ・ (無) 繰り上げ卒業 有 ・ (無)					
学歴 (小学校入学から十二年の学校教育課程を記入してください)	学校名	都市/州・国名	教育制度 (国名)	在学状況	学年	年齢
	公立 (私立) 青山 小学校	東京・日本	日本	2005 年 4 月 (入学) 2011 年 3 月 (卒業) 転出	1 年生 1 学期～ 6 年生 3 学期まで	6 歳～ 12 歳まで
	学年歴※ 3 学期制 1 学期 4～7 月 2 学期 9～12 月 3 学期 1～3 月 学期 月 月					
	公立 (私立) 青山中学校	東京・日本	日本	2011 年 4 月 (入学) 転入 2014 年 3 月 (卒業) (見込) 転出	1 年生 1 学期～ 3 年生 3 学期まで	12 歳～ 15 歳まで
	学年歴※ 3 学期制 1 学期 4～7 月 2 学期 9～12 月 3 学期 1～3 月 学期 月 月					
	公立 (私立) 青山高等学校	東京・日本	日本	2014 年 4 月 (入学) 転入 2014 年 7 月 卒業(見込) (転出)	1 年生 1 学期～ 1 年生 1 学期まで	15 歳～ 16 歳まで
	学年歴※ 3 学期制 1 学期 4～7 月 2 学期 9～12 月 3 学期 1～3 月 学期 月 月					
	公立 (私立) Central Highschool	トロント・カナダ	カナダ	2014 年 8 月 (入学) 転入 2017 年 6 月 (卒業) (見込) 転出	1 年生 1 学期～ 3 年生 2 学期まで	16 歳～ 19 歳まで
	学年歴※ 2 学期制 1 学期 8～12 月 2 学期 1～6 月 学期 月 月 学期 月 月					
	公立 (私立)			年 月 入学・転入 年 月 卒業(見込)・転出	年生 学期～ 年生 学期まで	歳～ 歳まで
	学年歴※ 学期制 学期 月 月 学期 月 月 学期 月 月 学期 月 月					
	公立 (私立)			年 月 入学・転入 年 月 卒業(見込)・転出	年生 学期～ 年生 学期まで	歳～ 歳まで
	学年歴※ 学期制 学期 月 月 学期 月 月 学期 月 月 学期 月 月					

※学年歴は、在籍した学校のアカデミックカレンダーに基づいて各学期の始業月と終業月を明記してください

入学願書記入例

現住所	〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25 携帯電話 XXX (XXXX) XXXX 電話 XXX (XXXX) XXXX				
保護者	(フリガナ) アオヤマ ススム 氏名 青山 進	本人との関係	父	職業	会社員
	住所 4-4-25 VERMACK RD DUNWOODY C.A. U.S.A. 電話 XXX-XXXX-XXXX			勤務先	青学商事
の保護者 (日本在住の 場合のみ海外 在住の保護者 記入)	(フリガナ) サガミ マナブ 氏名 相模 学	本人との関係	叔父	職業	自営業
	住所 相模原市中央区淵野辺 5-10-1 電話 XXX-XXXX-XXXX			勤務先	相模原工務店

出願書類は一括して提出してください。実施機関または出身校から本学へ直送される書類がある場合は下記欄に記入してください。なお、直送の場合も出願締切日必着です。

直送の出願書類	☒ 有 ☐ 無 直送依頼日 2017 年 7 月 19 日	書類名	TOEFL Official Score Report
---------	--	-----	--------------------------------

外国語能力に関する資格について、経済・法・国際政治経済・理工・地球社会共生学部志願者のみ記入してください。

※英語資格を複数有している場合は、最も優れていると思うものを1つ選んでください。
※直送の場合も出願締切日必着です。

〈英語〉

検定・試験名	点数または級	証明書年月(西暦記入)	提出方法
TOEFL iBT	80点	2017 年 4 月	☒ 直送 ☐ 同封

〈英語以外の言語〉法学部出願資格(3)-(II)、国際政治経済学部出願資格(4)-(II)の選択者のみ記入

検定・試験名	点数または級	証明書年月(西暦記入)	提出方法
仏検	準1級	2017 年 2 月	☐ 直送 ☒ 同封

8. 入学手続

学 部	入学手続締切日	備 考
文学部 経済学部 法学部 国際政治経済学部	2017年10月19日（木）	郵送必着 必着の取り扱いは出願と同様です。
理工学部 社会情報学部 地球社会共生学部	2017年12月7日（木）	

入学手続に関する詳細は、合格者に送付する入学手続要項に記載します。

合格者は学費等を納入し、かつ必要書類を提出してください。

入学手続金の振り込みは、日本国内からのみとしますので注意してください。

《学費等延納希望者の入学手続方法について》

入学手続は入学手続締切日に完了するのが原則ですが、学費等の延納を希望する者は次のとおり手続を行ってください。

- ① 入学申込金（入学金相当額）を納入し、学費延納申請書を含む入学手続書類とともに、入学手続締切日までに到着するよう簡易書留郵便にて郵送してください。
学費等は40ページを参照してください。
- ② 入学手続締切日までに上記手続を完了しない者は、入学を認めません。
- ③ 本学に入学を決定する場合は、残りの学費等（入学金を差し引いた額）の納入を含め、所定の手続を指定期間内（締切日は2018年1月23日（火）、指定期間については入学手続要項に記載）に行ってください。

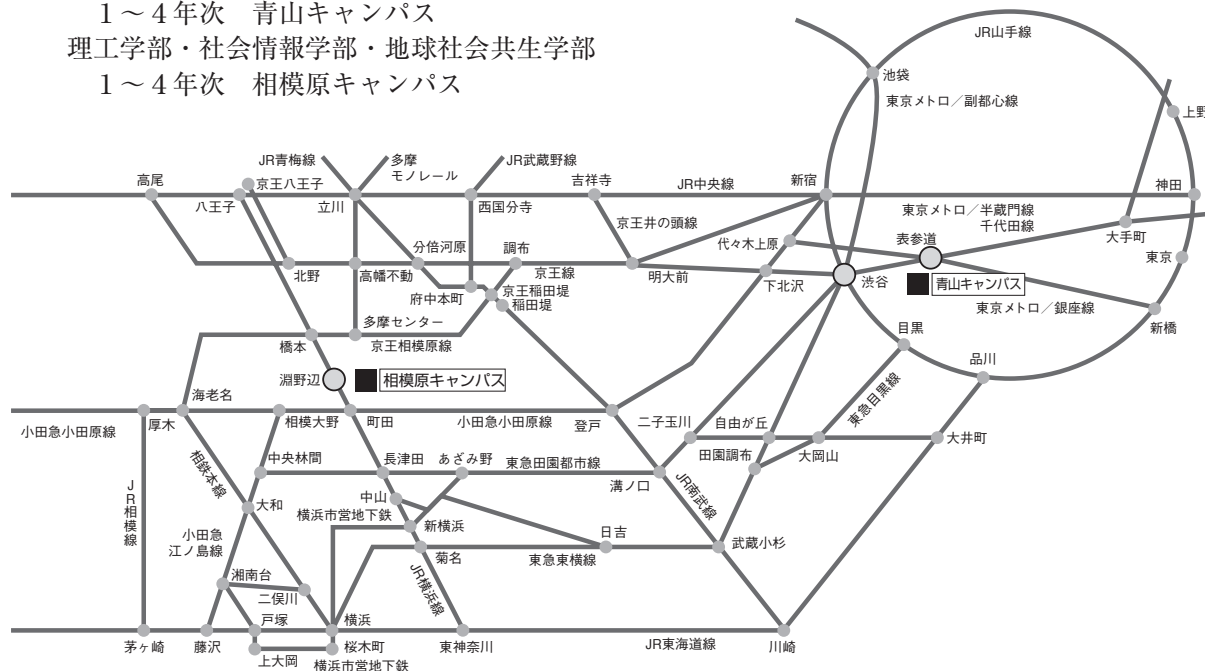
9. 就学キャンパス

文学部・経済学部・法学部・国際政治経済学部

1～4年次 青山キャンパス

理工学部・社会情報学部・地球社会共生学部

1～4年次 相模原キャンパス



青山キャンパス

相模原キャンパス

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4丁目4-25

■JR山手線、東急線、京王井の頭線、東京メトロ副都心線
：渋谷駅下車徒歩10分

■東京メトロ（銀座線、千代田線、半蔵門線）
：表参道駅下車徒歩5分

〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺5丁目10-1

■JR横浜線：淵野辺駅北口下車徒歩7分

10. 学費等

(1) 学費等一覧（2017年度入学者用を参考として記載）

2018年度の学費等については入学手続要項に記載します。

(単位：円)

学部・学科	年次	学 費						諸 会 費					初年度 納入金合計	入学手続時 納入額 (授業料 前期分)
		入学金 ※	授業料 (年間)	在籍 基本料	施設 設備料	教育 活動料	学費計	学友会費	後援会費	校友会費 ※◎	学会費	諸会費計		
		A	B	C	D	E	A+B+C+D+E	f	f	f	f	F(f合計)		
文学部 日本文学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	25,000	1,271,000	7,000	10,000	15,000	3,000	35,000	1,306,000	899,500
経済学部 経済学科 現代経済デザイン学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	30,000	1,276,000	7,000	10,000	15,000	4,000	36,000	1,312,000	905,500
法学部 法学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	35,000	1,281,000	7,000	10,000	15,000	4,000	36,000	1,317,000	910,500
国際政治経済学部 国際政治学科 国際経済学科 国際コミュニケーション学科	初年度	160,000	823,000	80,000	203,000	45,000	1,311,000	7,000	10,000	15,000	5,000	37,000	1,348,000	936,500
理工学部 (全学科共通)	初年度	160,000	1,161,000	80,000	269,000	95,000	1,765,000	7,000	10,000	15,000	4,000	36,000	1,801,000	1,220,500
社会情報学部 社会情報学科	初年度	160,000	987,000	80,000	236,000	60,000	1,523,000	7,000	10,000	15,000	5,000	37,000	1,560,000	1,066,500
地球社会共生学部 地球社会共生学科	初年度	160,000	987,000	80,000	236,000	90,000	1,553,000	7,000	10,000	15,000	5,000	37,000	1,590,000	1,096,500

(消費税は課税されません)

*学費のうち施設設備料については教育研究関連費用の増加額を勘案し、文学部・経済学部・法学部・国際政治経済学部は4,000円、理工学部は6,000円、社会情報学部・地球社会共生学部は5,000円ずつ毎年増額します。

(2) 学費等の納入方法について

- ①入学手続時に、後期授業料を併せて納入することもできます。(『初年度納入金合計』参照)
- ②教育職員免許状取得の希望を申請する者は、教職課程料として申請年度ごとに7,000円を納入してください(納入時期は申請年度の9月となります)。

取得可能な免許状の種類

学 部	学 科	免 許 状 の 種 類
文 学 部	日 本 文 学 科	中学校教諭1種免許状(国語) 高等学校教諭1種免許状(国語)
理 工 学 部	物 理 ・ 数 理 学 科	中学校教諭1種免許状(理科・数学) 高等学校教諭1種免許状(理科・数学)
	化 学 ・ 生 命 学 科	中学校教諭1種免許状(理科) 高等学校教諭1種免許状(理科)
	電 気 電 子 工 学 科	高等学校教諭1種免許状(工業)
	機 械 創 造 工 学 科	高等学校教諭1種免許状(工業)
	情報テクノロジー学科	高等学校教諭1種免許状(情報)
社会情報学部	社 会 情 報 学 科	中学校教諭1種免許状(数学) 高等学校教諭1種免許状(数学・情報)

- ③各種資格取得の希望を申請する者は、資格課程料として司書教諭、司書、社会教育主事、学芸員につき各8,000円を納入してください。(在学中1回のみ、3年次また4年次に納入。納入時期等詳細については、入学後、各種資格オリエンテーションおよび「教職課程履修の手引」にてご確認ください。)

司書教諭は、教育職員免許状の取得が可能な学科が対象となります。

- ④※の費目は2年次以降に納入する必要はありません。

(3) 学費等の改定について

今後経済情勢に応じ、学費等の改定が行われた場合は、改定後の金額を適用することがあります。

(4) 入学辞退に伴う学費等の返還について

入学手続完了後、入学を辞退することになった場合、その願い出が2018年3月31日までに受理された場合については、入学金を除く納入金を返還いたします。詳細については、合格者に送付する入学手続要項をご覧ください。

(5) 校友会費の返金について

◎の校友会費は、退学、除籍の場合には、校友会本部事務局に申請し返還をうけることができます。

11. 教育ローン

〈銀行提携の教育ローン〉

本学には、学部生・院生を対象とした銀行提携「教育ローン」制度があります。この制度は、青山学院と銀行が特別に提携し、一般の教育ローンより有利な条件を設定したものです。青山学院大学で学ぶ意志がありながら、経済的理由により修学を断念することのないよう、在学中の経済的な不安を解消し、勉学に専念できるよう配慮した経済支援制度です。

(1) 特徴

- ①一般の教育ローンより低金利で融資を受けることができます。
- ②在学期間中の元金返済据置の制度もあります（在学中は利息のみを支払い、卒業後、元利を併せて返済することができます）。

(2) 利用資格

本学に入学を許可された学生の保護者（または本人）で銀行の定めた資格を有することが必要です。

(3) 利用方法

- ①イ）入学時手続金等で利用を希望する場合は下記必要書類を整えたうえで、事前に融資可能かどうかの審査を受けてください（審査には2週間程度の期間が必要です）。

（必要書類）

- ・資格確認資料……受験票、入学手続金確認資料（入学試験要項他）
- ・本人確認資料……印鑑証明書、住民票、運転免許証、健康保険証の写し等のいずれか一通
- ・所得確認資料……所得証明書、源泉徴収票等のいずれか一通

ロ）融資可能となれば合格後に本学発行の合格通知書を銀行に提示して融資実行となります。

- ②入学時手続金等を自己資金で納入した後でも、一定期間内であれば融資を受けることができます。

[取扱い銀行 代表お問い合わせ支店]

- ・みずほ銀行 渋谷中央支店 ローン担当係 TEL 03-3462-0313
- ・三井住友銀行 全国の支店
- ・三菱東京UFJ銀行 全国の支店

(4) 注意事項

- ①契約はすべて銀行と融資を受ける者が行い、融資は学費（授業料他）等の教育資金に限ります。
- ②銀行によって、融資条件・金利等の契約内容に若干の差がありますので、契約する銀行に直接照会してください。

〈国の教育ローン〉

本学に入学・在学する学生・保護者の方は、日本政策金融公庫（国民生活事業）の「国の教育ローン」を申し込むことができます。「国の教育ローン」は、教育に必要な資金を融資する公的な制度で、これまで延べ500万件の利用実績があります。

申し込み条件等の詳細については、教育ローンコールセンターに直接お問い合わせください。

【融 資 額】 学生1人あたり350万円以内

【利 率】 年1.81％（平成29年4月3日現在・固定金利）

※母子・父子家庭の方は1.41％

※（財）教育資金融資保証基金による保証をご利用いただく場合は、別途保証料が必要です。

※金利は金融情勢によって変動しますので、借入金利（固定）は記載されている金利とは異なる場合があります。

【返 済 期 間】 15年以内（交通遺児家庭、母子・父子家庭の方は18年以内に延長が可能）

【使 い み ち】 入学金、授業料、教科書代、アパートの敷金・家賃など

【返 済 方 法】 毎月元利均等返済（ボーナス月増額返済も可能）

【保 証】 （財）教育資金融資保証基金または連帯保証人1名以上（但し、4親等以内の親族）

日本政策金融公庫（国民生活事業） 教育ローンコールセンター

TEL：0570-008656（月～金 9：00～21：00 土 9：00～17：00）

日本政策金融公庫（国民生活事業） ホームページ

<http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

12. 地図

①青山キャンパス

本学への交通アクセス

〔最寄駅からの案内〕

◇東京メトロ表参道駅下車 徒歩5分
銀座線・千代田線・半蔵門線 →B1出口へ

◇渋谷駅下車 徒歩10分
JR山手線・JR埼京線・
京王井の頭線・東京メトロ副都心線・
東急東横線・東急田園都市線

JR線 JRハチ公改札 →宮益坂口へ
JR中央改札

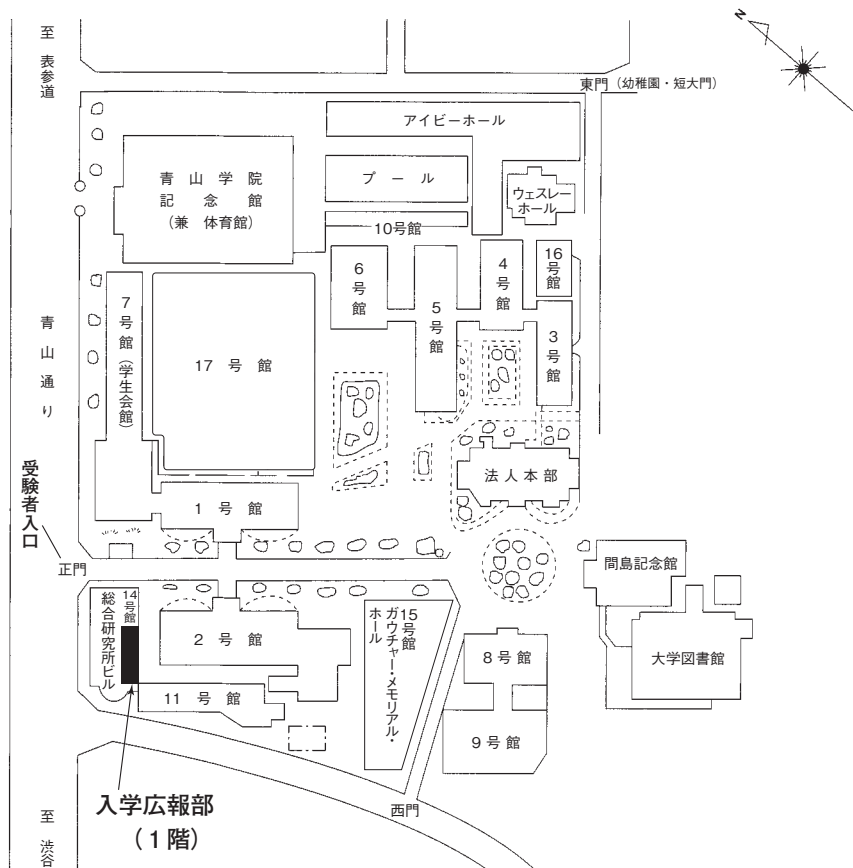
※JR南改札は東口へ

田園都市線 宮益坂中央改札 →出口11・12へ
副都心線 宮益坂東改札

副都心線 渋谷ヒカリエ1改札 →出口15へ
東横線 渋谷ヒカリエ2改札
渋谷ヒカリエを
2階まで上がり
直進し、青山通
り方面出口へ



建物配置図



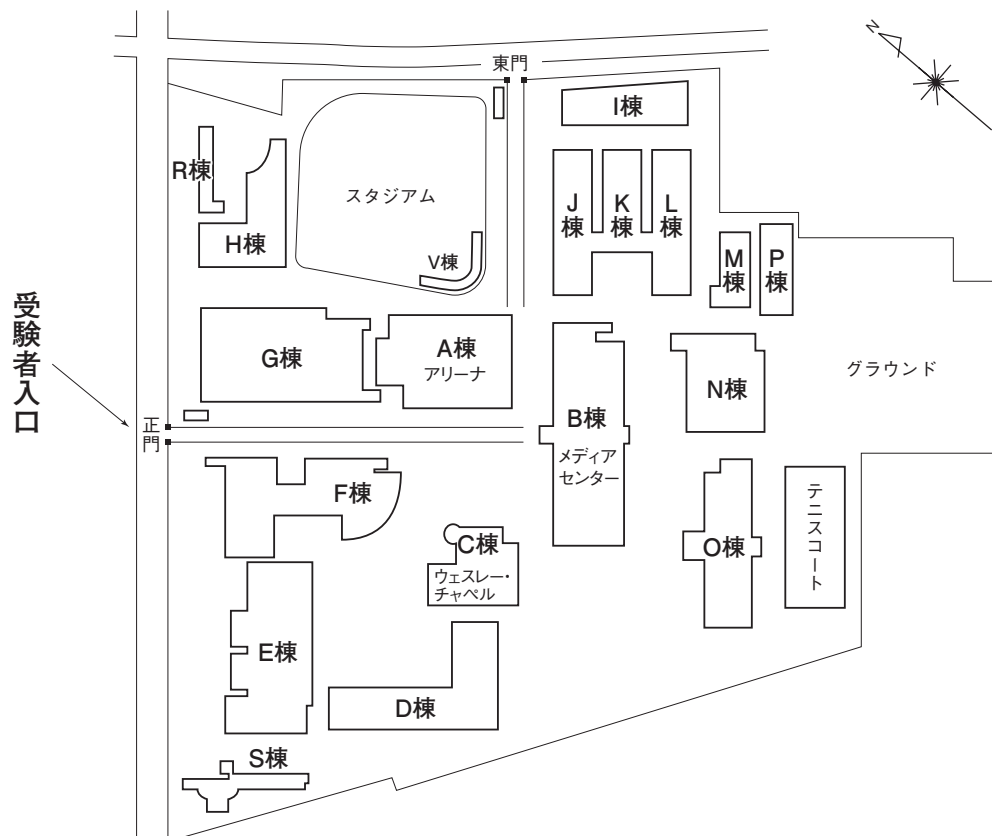
②相模原キャンパス

本学への交通アクセス

◇JR横浜線 淵野辺駅北口下車 徒歩7分

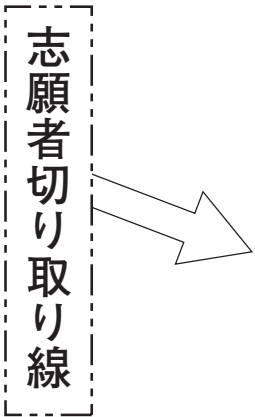


建物配置図



※入学試験日、正門は8時に開門します。

- ・文学部
- ・経済学部
- ・法学部
- ・理工学部
- ・社会情報学部
- ・地球社会共生学部



[文・経済・法・理工・社会情報・地球社会共生学部用]

振込通知書(大学提出用)

金額		35,000円	
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店		
受取人	預金種目	普通預金	口座番号
	8180105		
(学) 青山学院検定(特別A)			
御依頼人	入試コード	様	
備考	受験者氏名		
	海外就学経験者入学検定料		
上記の通り振り込みました。		取扱銀行収納印	
(取扱店→御依頼人(受験者)→大学)			

[文・経済・法・理工・社会情報・地球社会共生学部用]

振込金受取書(ご依頼人控)(兼手数料)

金額		35,000円	
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店		
受取人	預金種目	普通預金	口座番号
	8180105		
(学) 青山学院検定(特別A)			
御依頼人	受験者氏名	様	
備考	海外就学経験者入学検定料	手数料	
	上記の金額正に受け取りました。		
			取扱銀行収納印
(取扱店→御依頼人(受験者))			

[文・経済・法・理工・社会情報・地球社会共生学部用]

振込依頼書

依頼日	年月日	電信扱	手数料	
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店	金額	35,000円	
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	8180105
	ガク)アオヤマガクインケンテイ(トクベツエー)			
(学) 青山学院検定(特別A)				
御依頼人	入試コード		フリガナ	
	受験者氏名	漢字		
おと	(電話)	-	-	取扱銀行収納印
海外就学経験者入学検定料				
※取扱銀行へお願い				
入試コード(5桁) 受験者氏名(カタカナ)の順序で打電してください。				
(取扱店保管)				

手数料振込人負担

◎各欄の太枠のただけボールペンでご記入ください。

日本国内の金融機関窓口（郵便局・ゆうちょ銀行を除く）より振り込んでください（ATM・インターネットバンキング等は不可）。

・ 国際政治経済学部
審査料
(第一次審査)

志願者切り取り線

〔国際政治経済学部用〕

振込通知書(大学提出用)

金 額		15,000円	
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店		
受 取 人	預 金 種 目	普通 預金	8180105
	口座 番 号		
御 依 頼 人	(学) 青山学院検定 (特別A)		
	入試コード		
備 考	受験者氏名	様	
	海外就学経験者審査料		

上記の通り
振り込みました。

取扱銀行収納印

(取扱店→御依頼人
(受験者)→大学)

〔国際政治経済学部用〕

振込金受取書
(兼手数料)
(ご依頼人控)

金 額		15,000円	
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店		
受 取 人	預 金 種 目	普通 預金	8180105
	口座 番 号		
御 依 頼 人	(学) 青山学院検定 (特別A)		
	受験者氏名	様	
備 考	海外就学経験者 審査料	手数料	

上記の金額正に
受け取りました。

取扱銀行収納印

(取扱店→
御依頼人(受験者))

〔国際政治経済学部用〕

振込依頼書

依頼 日	年 月 日	電信 扱 料	手 数 料	
先方 銀行	三井住友銀行 渋谷支店	金 額	15,000円	
受 取 人	預 金 種 目	普通 預金	8180105	
	口座 番 号			
御 依 頼 人	(学) 青山学院検定 (特別A)			
	入試コード			
おと ころ	受験者 氏 名	フリガナ		
	漢 字			
(電話)		-	-	取扱銀行収納印

◎各欄の太枠の中だけボールペンでご記入ください。

海外就学経験者審査料

※取扱銀行へお願い
入試コード(5桁) 受験者氏名(カタカナ)
の順序で打電してください。

(取扱店保管)

日本国内の金融機関窓口（郵便局・ゆうちょ銀行を除く）より振り込んでください（ATM・インターネットバンキング等は不可）。

・ 国際政治経済学部
入学検定料
(第二次審査)

国際政治経済学部の
第一次審査合格者の
み所定用紙2-②を
使用してください。

志願者切り取り線

〔国際政治経済学部用〕

振込通知書(大学提出用)

金額	20,000円			
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店			
受取人	預金種目	口座番号	8180105	
	(学) 青山学院検定(特別A)			
御依頼人	入試コード	受験者氏名	様	
備考	海外就学経験者入学検定料			
上記の通り振り込みました。		取扱銀行収納印		
(取扱店→御依頼人(受験者)→大学)				

〔国際政治経済学部用〕

振込金受取書
(兼手数料)
(ご依頼人控)

金額	20,000円			
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店			
受取人	預金種目	口座番号	8180105	
	(学) 青山学院検定(特別A)			
御依頼人	受験者氏名	様		
備考	海外就学経験者入学検定料	手数料		
上記の金額正に受け取りました。		取扱銀行収納印		
(取扱店→御依頼人(受験者))				

〔国際政治経済学部用〕

振込依頼書

依頼日	年	月	日	電信扱	手数料			
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店			金額	20,000円			
受取人	預金種目	口座番号	8180105					
	ガク/アオヤマガクインケンテイ(トクベツエー)							
御依頼人	入試コード				(学) 青山学院検定(特別A)			
	受験者氏名	フリガナ 漢字						
おと	(電話)			- -		取扱銀行収納印		
海外就学経験者入学検定料								
※取扱銀行へお願い 入試コード(5桁) 受験者氏名(カタカナ) の順序で打電してください。								
(取扱店保管)								

◎各欄の太枠の中だけボールペンでご記入ください。

日本国内の金融機関窓口(郵便局・ゆうちょ銀行を除く)より振り込んでください(ATM・インターネットバンキング等は不可)。

受験番号(審査番号)
※

振込通知書(大学提出用)貼付用紙

- ◆国際政治経済学部 of 審査料 (第一次審査)
- ◆文・経済・法・理工・社会情報・地球社会共生学部 of 入学検定料

枠内に記入してください。

学 部		学 科	入 試 コ ー ド				
フリガナ			連絡先電話番号				
氏 名			()				

- ◇金融機関窓口にて必要金額を振り込み後、はがれないよう全面のり付けしてください。
- ◇金融機関の収納印の無いもの、金額が訂正されたものは無効です。

**振込通知書
(大学提出用)
貼付位置**

はがれないように
全面のり付け
してください。

振込通知書(大学提出用)貼付用紙

◆国際政治経済学部の入學検定料（第二次審査）

枠内に記入してください。

学 部	学 科	入 試 コ ー ド
フリガナ		連絡先電話番号
氏 名		()

◇金融機関窓口にて必要金額を振り込み後、はがれないよう全面のり付けしてください。

◇金融機関の収納印の無いもの、金額が訂正されたものは無効です。

振込通知書
(大学提出用)
貼付位置

はがれないように
全面のり付け
してください。

審査番号	※	受験番号	※
------	---	------	---

※学年歴は、在籍した学校のアカデミックカレンダーに基づいて各学期の始業月と終業月を明記してください

氏名

現住所	〒 携帯電話 () 電話 ()				
保護者	(フリガナ) 氏名	本人との関係		職業	
	住所 電話			勤務先	
(保日 場護本 合者 在在 の住 み海 記外 保保 入在 証証 住人)	(フリガナ) 氏名	本人との関係		職業	
	住所 電話			勤務先	

出願書類は一括して提出してください。実施機関または出身校から本学へ直送される書類がある場合は下記欄に記入してください。なお、直送の場合も出願締切日必着です。

直送の出願書類	☐ 有 ☐ 無 直送依頼日 年 月 日	書類名	
---------	---	-----	--

外国語能力に関する資格について、経済・法・国際政治経済・理工・地球社会共生学部志願者のみ記入してください。

※英語資格を複数有している場合は、最も優れていると思うものを1つ選んでください。

※直送の場合も出願締切日必着です。

〈英語〉

検定・試験名	点数または級	証明書年月(西暦記入)	提出方法
		年 月	☐ 直送 ☐ 同封

〈英語以外の言語〉法学部出願資格(3)－(Ⅱ)、国際政治経済学部出願資格(4)－(Ⅱ)の選択者のみ記入

検定・試験名	点数または級	証明書年月(西暦記入)	提出方法
		年 月	☐ 直送 ☐ 同封

学習または研究計画（志望学科と関連して）日本語で詳細に記載してください。

卒業後の計画 日本語で詳細に記載してください。

スポーツ

趣味

課外活動

文学部・経済学部・理工学部・
社会情報学部・地球社会共生学部 用

学 出願学部・ 科							受験番号	※																	
	学部 学科																								
	選択科目 (理工学部のみ)																								
出願資格	いづれかに○ (地球社会共生学部は記入不要) (1) (2) (3) (4)																								
1マス1文字左からつめて書き、姓・名の間を1マスあけてください。																									
氏名	フリガナ																		性別	生年(西暦)	月	日			
	漢字	姓 名														1. 男									
	名字															2. 女									
出 高 等 学 校 身	都道府 国立 県公立														高校コード				卒年						
															高等学校				西暦	年	月	卒業見込			
所在地	国名： 都市名：																								
場 所 お よ び 受 信 者	〒 □□□ - □□□□																								
	() 様方 電話 () 携帯電話 ()																								

※欄は何も記入しないでください。

受験番号	※	出欠欄	※ 1 時 限 出 ・ 欠 2 時 限 出 ・ 欠 3 時 限 出 ・ 欠 4 時 限 出 ・ 欠
フリガナ氏名	男・女		
出願学部・学科	学部	写 真 貼 付 欄 - 最近3カ月以内に撮影した上半身正面脱帽のもの - 写真の裏面に「出願学科」と氏名を記入してください - 全面糊付してください - 写真は縦4cm横3cm - 入学願書と同じ写真を使用してください	
科選択目	(理工学部のみ)		

※欄は何も記入しないでください。

青山学院大学海外就学経験者志願票〔法学部用〕

法学部
用

学出 願学部 科	法 学 部 法 学 科		受験 番号	※														
資 出 格 願	いずれかに○ (1) (2)																	
能 外 力 国語	いずれかに○ (I) (II)																	
1マス1文字左からつめて書き、姓・名の間を1マスあけてください。																		
氏 フリ ガナ 漢 字 名													性別	生年(西暦)		月	日	
	姓 名												1. 男					
													2. 女					
高 出 等 学 学 校 校 身	都 道 県 国 公 立 府 県 私										高校コード			卒年				
所在地 国名： 都市名： 高等学校 西暦 年 月 卒業見込																		
場 日 所 本 お にお よ ける び 受 受 信 信 者	〒 □□□ - □□□□ () 様方 電話 () 携帯電話 ()																	

※欄は何も記入しないでください。

青山学院大学海外就学経験者写真票〔法学部用〕

受験 番号	※		出 欠 欄	※ 筆記 出・欠 面接 出・欠
フリ ガナ 氏 名				
			写 真 貼 付 欄 1. 最近3カ月以内に撮影した 上半身正面脱帽のもの 2. 写真の裏面に出席学科と 氏名を記入してください 3. 全面糊付してください 4. 写真は縦4cm横3cm 5. 入学願書と同じ写真を使用 してください	

※欄は何も記入しないでください。

青山学院大学海外就学経験者志願票〔国際政治経済学部用〕

国際政治経済学部用

出願学科	学 科	審査番号	※									
		受験番号	※									
資格	出願	いずれかに○ (1) (2) (3)										
能力	外国語	いずれかに○ (I) (II)										
1マス1文字左からつめて書き、姓・名の間を1マスあけてください。												
氏名	フリガナ							性別	生年(西暦)	月	日	
	漢字	姓 名						1. 男				
出身高等学校	都府県	国立 公立 国私	高等学校 西暦 年 月 卒業見込						高校コード		卒年	
所在地	国名： 都市名：											
場所および受信者	〒 □□□ - □□□□											
	() 様方 電話 () 携帯電話 ()											

※欄は何も記入しないでください。

青山学院大学海外就学経験者写真票〔国際政治経済学部用〕

出願学部・学科	国際政治経済学部 学科	出欠欄	※筆記出・欠 面接出・欠
		写 真 貼 付 欄	
		1. 写真の裏面に出席番号と氏名を記入してください 2. 眼鏡使用の場合は無色透明に限ります 3. 全面糊付してください 4. 大きさは縦4cm横3cm 5. 入学願書と同じ写真を使用してください	
フリガナ			
氏 名		男・女	
審査番号		受験番号	
※		※	

※欄は何も記入しないでください。

※注 同通知を確実に受け取ることのできる日本国内の住所を記入してください。

〒 -

() 様方

様

「海外就学経験者」出願書類受領通知在中

2018年度 青山学院大学「海外就学経験者」出願書類受領通知

出願学部・学科	国際政治経済 学部		学科
フリガナ		審査番号	
氏 名	男・女	※	
【注意事項】 本票は、第一次審査の合否を確認するまでは、大切に保管してください。 第一次審査の合格発表は、本学のホームページにて発表いたします。 ※印欄は何も記入しないでください。		大学受付印	
		※	

※注 同通知を確実に受け取ることのできる日本国内の住所を記入してください。

〒

				-				
--	--	--	--	---	--	--	--	--

() 様方

様

「海外就学経験者」受験票在中

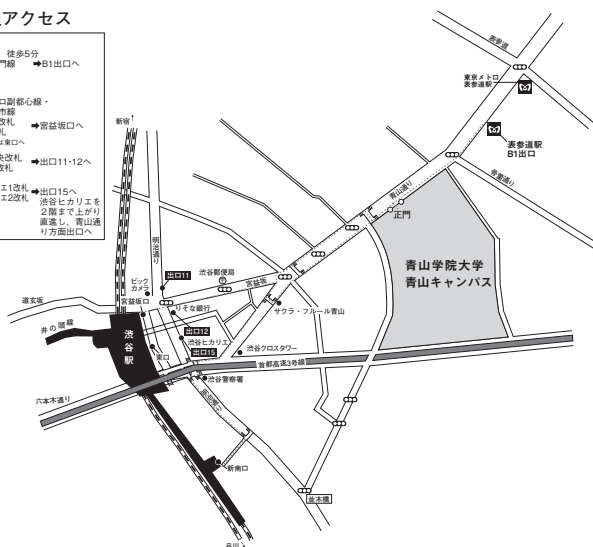
2018 年度 青山学院大学「海外就学経験者」受験票

試験日： 9 月 30 日 (土) 試験場： 青山 キャンパス

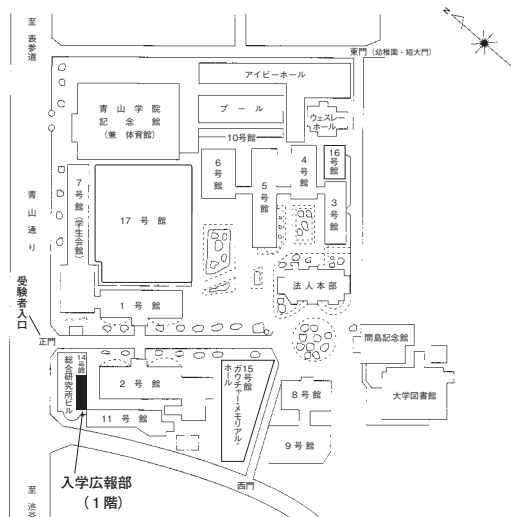
出願学部・学科	学部	学科
フリガナ		受験番号
氏 名	男・女	※
【注意事項】		大学受付印
- 第1時限目の試験開始時間30分前までに試験室に入室してください。 - 第1時限目の試験開始後、20分までに入室しない者は受験を認めません。 第1時限目だけでなく、第2時限目以降、面接も受験できません。 - 受験中は本票を机上に置いてください。 ※印欄は何も記入しないでください。		※

本学への交通アクセス

(最寄駅からの案内)
 ○東京メトロ丸の内線 徒歩5分
 原宿駅・千代田線・有明線 →B1出口へ
 ○渋谷駅下車 徒歩10分
 JR山手線・JR埼京線・
 京王井の頭線・東京メトロ副都心線・
 東急東横線・東急田園都市線
 JR線 →JRハチ公改札 →駅北口へ
 JR有明線 →JR中央改札 →出口11・12へ
 田園都市線 →副都心線東横線
 副都心線東横線 →渋谷ヒカリエ1改札 →出口15へ
 渋谷ヒカリエ2改札 →渋谷ヒカリエを
 2階まで上がり
 南進し、青山通り
 方面出口へ



建物配置図



※注 同通知を確実に受け取ることのできる日本国内の住所を記入してください。

〒

				-				
--	--	--	--	---	--	--	--	--

() 様方

様

「海外就学経験者」受験票在中

2018年度 青山学院大学「海外就学経験者」受験票

試験日： 11月11日（土） 試験場： 相模原 キャンパス

出願学部・学科	学部	学科
フリガナ		受験番号
氏 名	男・女	※
選択科目 (理工学部のみ)		大学受付印
		※

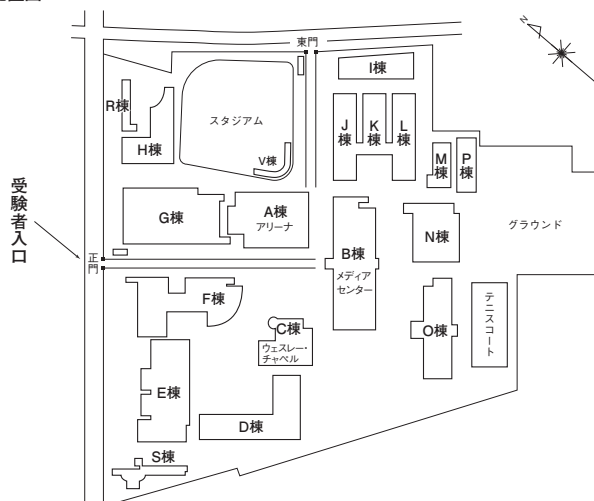
【注意事項】

- 第1時限目の試験開始 30 分前までに試験室に入室してください。
- 第1時限目の試験開始後、20 分までに入室しない者は受験を認めません。
第1時限目だけでなく、第2時限目以降、面接も受験できません。
- 受験中は本票を机の上に置いてください。
- 理工学部・社会情報学部・地球社会共生学部の試験場は、「相模原キャンパス」となりますのでご注意ください。
- ※印欄は何も記入しないでください。

本学への交通アクセス



建物配置図



※入学試験日、正門は8時に開門します。

審査番号	※	受験番号	※
------	---	------	---

海外在留証明書
CERTIFICATE OF OVERSEAS RESIDENCE

青山学院大学学長殿
To : President
Aoyama Gakuin University

年 月 日
Date

機関（会社）所在地
Address of organization (company)

機関（会社）名
Name of organization (company)

(公印)
Official Seal

本紙記載責任者役職名および氏名
Person responsible for the content of this certificate:

役職名
Title

氏名
Name

貴大学志願者（ ）は下記のとおり、保護者（ ）に同行し、海外に在留したことを証明します。

I hereby certify that (name) , who has applied for admission to your university, accompanied his/her guardian (name) overseas and resided therein as given in detail below.

記

滞在期間 Period of residence		在留地（都市、国名） Place of residence (city, country)
貴大学志願者 Applicant	保護者 Guardian	
～	～	
～	～	
～	～	
～	～	
～	～	

学 部	学 科	審査番号	受験番号
国際政治経済		※	※

志願者評価書

2017年 月 日

青山学院大学 国際政治経済学部長 殿

高等学校名 _____

評価者 氏名 _____ 印

職名 _____ /電話番号（高校） _____

志願者との関係 _____

志願者 氏名 _____ 生年月日（西暦） 年 月 日

(1) 国際政治経済学部の出願資格(3)の条件を満たすことの裏付けの詳細を記入願います。

(2) 志願者について、下記の項目ごとに5段階（学年・クラスなど他の学生との比較で）評価願います。
（該当箇所に○印を付してください。）

	非常にある	かなりある	普通	あまりない	ない
積極性					
独創性					
協調性					
論理的思考力					
指導力					
計画性					
責任感					
公正さ					
忍耐強さ					

(3) 上記（2）において「非常にある」と評価された項目について、その詳細を評価者の立場から知りうる範囲でできるだけ具体的に説明してください。

※欄は記入しないでください。

※注 同通知を確実に受け取ることのできる日本国内の住所を記入してください。

〒

--	--	--

 -

--	--	--	--

() 様方

様

**2018年度 青山学院大学
「海外就学経験者」合格通知発送用
住所記入用紙**

- ・上記住所部分を合格通知（国際政治経済学部は第二次審査合格通知）発送用封筒に使用します。丁寧にはっきりと記入してください。

出願学部・学科	学部	学科
フリガナ		受験番号
氏 名	男・女	※

※注 同通知を確実に受け取ることのできる日本国内の住所を記入してください。

〒 -

() 様方

様

2018年度 青山学院大学
「海外就学経験者」第一次審査合格通知発送用
住所記入用紙

出願学部・学科	国際政治経済 学部 学科	
フリガナ	審査番号	
氏 名	男・女	※

- ・上記住所部分を合格通知（第一次審査）発送に使用します。
丁寧にはっきりと記入してください。

1 5 0 - 8 3 6 6

東京都渋谷区渋谷4-4-25

青山学院大学入学広報部入試課

入学願書受付係

簡易書留

海外就学経験者入学試験

差 出 人	・学科 出願学部	学部		学科
	出願資格	(1)	(2)	(3) (4)
	住所	〒 - 電話 ()		
	氏名	フリガナ		

《注意事項》

1. この用紙を必ずカラースタンプで出力し、封筒に貼付してご使用ください。
2. 出願書類は募集要項で確認し、漏れのないよう確認してからお送りください。
3. 郵便局窓口で簡易書留扱いの手続きをして郵送してください。
4. 出願資格欄は該当するものに○をしてください。

各種証明書の原本返却について

海外の高等学校の卒業証明書（または卒業見込証明書）・学業成績証明書、外国語能力条件を証明する証明書は原本の提出を原則とします。ただし、原本が1部しかない等の理由で原本を提出できない場合は、aまたはbの方法で書類を揃えてください。

a：青山キャンパス入学広報部に原本を持参し、原本照合の手続をする

b：原本返却の手続をする

原本返却の手続の方法

- ① 巻末の「証明書原本返却願」に必要事項を記入する
- ② 返却用の「レターパックプラス」（510円のもの）を用意し、返却先の宛名、郵便番号、住所、電話番号を「お届け先」欄に記入する

（注意事項）

- ・「レターパックプラス」は、郵便局窓口等で各自購入してください。
 - ・「ご依頼人主様保管用シール」は、はがさないでください。
 - ・原則として出願時に**証明書原本返却願**と**レターパックプラス**が同封されていた場合に限り、原本を返却します。不備・不足がある場合は返却請求の受付はできません。また、事後の請求には応じかねますのでご注意ください。
 - ・返却には1ヶ月程度かかります。
 - ・返却先住所は日本国内に限ります。
- ③ 「①」「②」を出願書類に同封する
- ※「レターパックプラス」は、2つ折りにして同封しても構いません。

証明書原本返却願

海外の高等学校の卒業証明書（または卒業見込証明書）・学業成績証明書、外国語能力条件を証明するスコア・証明書等の返却を希望する場合は太枠内に明記のうえ、返却用の「レターパックプラス」とともに出願書類と一緒に提出してください。なお、返却先住所は日本国内とします。証明書原本返却願と返却用の「レターパックプラス」の提出がない場合、原本が同封されていても返却しません。

フリガナ	
氏名	
出願学部学科	
返却希望書類名	

大学使用欄

返却日	
送付控貼付欄	
備考	

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院スクール・モットー

地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人ともに仕え社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。
本学のすべての教員、職員、学生は、
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、
おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。